

# 豊橋市自然史博物館年報

第 33 号

令和 2 年度

ANNUAL REPORT OF THE  
TOYOHASHI MUSEUM OF NATURAL HISTORY

No. 33

2020-2021

豊橋市自然史博物館

Toyohashi Museum of Natural History  
Toyohashi 441-3147, Japan

## は じ め に

昨年度に引き続き、令和2年度も新型コロナウイルスに翻弄された1年でした。

当館が位置する豊橋総合動植物公園(のんほいパーク)は大部分が屋外施設ですが、博物館は屋内であるため年度当初から大型映像(シアター)の定員制限をはじめ、アルコール消毒、換気などの対策をしてまいりました。しかしながら愛知県でも「緊急事態宣言」が発出されたため、4月14日から5月24日まで自然史博物館および附属施設である石巻自然科学資料館を臨時休館といたしました。例年であれば、行楽シーズンがスタートする春休みからゴールデンウィークは非常に多くの来園、来館者が訪れる時期ですが、こればかりは仕方ありません。

休館中の職員はテレワークのほか、可能な限り研究室や収蔵庫などに分散して業務を行いました。感染リスクが高いとされる地域への出張や急を要しない調査研究活動は基本的に延期。各種ワークショップや特別企画展など教育普及活動の大半も中止または延期とさせていただきました。

休館中の情報提供として、動植物園とのコラボにより、YouTube等を活用して自宅でも楽しめるような動画を制作配信しました。現在でも「のんほいパークチャンネル」、「おうちでのんほいゼミ」のキーワードで検索していただければご視聴いただけますので、ぜひご覧ください。

活動再開後の夏には大型映像特別番組「生きとし生けるもの」を上映したほか、ナイトZOO(夜間開園)の博物館では、懐中電灯を片手に展示室を探索する「くらやみ博物館探検!」が好評を博しました。秋に開催した小中学生の作品による自由研究展には、短い夏休みなど不利な条件を全く感じさせないほどの素晴らしい作品が集まりました。2月には、世界初の2D・3D同時視聴の実証実験を民間事業者とのコラボ、文化庁の支援により実施し、公募による参加者の皆様とともに新たな映像技術を体感しました。当日の参加者からは、実現を心待ちにしているとの声が多く寄せられ、期待や関心の高さを強く感じました。

令和2年度事業の多くが延期や中止となる一方で、当館では長い間不在であった植物分野の学芸員を新たに迎え、他の学芸員や博物館ボランティアとともに、新しい視点で業務を進めています。

新型コロナウイルスの感染拡大をとりまく社会情勢は未だ不安定な状況が続いており、博物館への来館を積極的に促すという状況ではありませんが、博物館としての基礎的活動を着実に進め、可能な範囲で普及活動なども再開していきたいと考えております。

ここに年報第33号を発刊いたします。ご高覧の上、お気づきの点がございましたらご指導賜りますようお願い申し上げます。

令和3年7月  
豊橋市自然史博物館

## 目次

はじめに

### I. 年間事業

1. 新型コロナウイルス対応	3
2. 令和2年度のあゆみ	5
3. 教育普及活動	
(1) 企画展	6
(2) トピック展示	6
(3) 博物館のウラワザ	7
(4) 大型映像	7
(5) 東三河ジオパーク構想事業	10
(6) ワークショップ・展示解説会など	
1) 講演会	12
2) ワークショップ	12
3) 解説会	13
4) 収蔵庫見学会	14
5) 名古屋大学出前授業 in 豊橋 2020	15
(7) 総合動植物公園関連イベント	16
(8) 第16回自然史博物館自由研究展	16
(9) 自由研究相談	18
(10) 市民からの質問等対応	18
(11) 小中高等学校等の学習支援	
1) 標本貸出セット	18
2) 職場体験学習等	19
3) わくわく体験活動	19
4) 高等学校・大学等の学習利用	20
5) 校外学習等	20
6) 授業・学習支援センターへの協力	20
(12) 博物館実習生等の受入れ	
1) 令和2年度博物館実習	20
2) 大学の博物館学関連実習等	21
(13) 研修等の受入れ	
1) 現職教員の研修等	21
2) インターンシップ	21
3) 教員研修等	21
4) その他	21
(14) 出版活動	21
(15) 連携・共催事業等	21
(16) 講師・委員の派遣等	
1) 出前授業	23
2) 講義・講演等	24

3) 委員等の委嘱、派遣等

(17) ふるさと納税

### 4. 調査研究活動

(1) 博物館職員の研究業績等	25
(2) 学会・研究会等への参加	28
(3) 調査研究に係る出張	29
(4) 外部研究資金助成等の獲得	29

### 5. 資料の収集・保管活動

(1) 採集資料	30
(2) 寄贈資料	30
(3) 収蔵資料状況	32
(4) 鳥類等の資料化	33
(5) 外部研究者の資料利用	33
(6) 資料及び標本の貸出・借用	33
(7) 図書	34

### 6. 施設整備

(1) 収蔵庫5標本棚	35
(2) 修繕等	35

### II. 利用状況

#### 1. 入館者

(1) 自然史博物館利用統計	37
(2) 入館者種別	38
(3) ホームページ閲覧者数	39
(4) 石巻自然科学資料館入館者状況	40

### III. 組織及び運営

#### 1. 組織

(1) 運営組織	41
(2) 自然史博物館職員	41

#### 2. 博物館の使用料等

#### 3. 決算

(1) 令和2年度歳入歳出決算見込	42
-------------------	----

#### 4. 豊橋市自然史博物館協議会

#### 5. 各種委員会

(1) 豊橋市自然史博物館資料収集委員会	44
(2) 豊橋市自然史博物館研究委員会	44
(3) 豊橋市自然史博物館大型映像番組 選定委員会	44

#### 6. 自然史博物館ボランティア

### IV. 条例、規則、要綱

### V. 自然史博物館の概要

## I. 年間事業

### 1. 新型コロナウイルス対応

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、令和2年4月10日に発出された「愛知県緊急事態宣言」を受けて臨時休館した。臨時休館中には、自宅で博物館を楽しめるようオンラインでの情報発信を行った。開館中は県や市の方針及び日本博物館協会の「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に従い、感染対策を実施した。

#### (1) 休館等の対応状況

令和2年4月1日（水）

大型映像の定員を100人に制限（～4月3日（金））。

令和2年4月4日（土）

大型映像の定員を50人に制限（～4月12日（日））。

密になるのを避けるため、ピカイアくんチェックラリー及びプシッタコサウルスの卵の孵化の演出中止。



令和2年4月7日（火）

接触感染防止のため、ハンズオン展示中止。

令和2年4月14日（火）

博物館及び石巻自然科学資料館の臨時休館（～5月24日（日））。

令和2年5月26日（火）

博物館及び石巻自然科学資料館の再開。  
大型映像は休止。



令和2年6月2日（火）

大型映像再開。定員50人。

令和2年6月13日（火）

大型映像の定員を100人に緩和。

令和3年1月19日（火）

大型映像の定員を150人に制限。

令和3年3月16日（火）

大型映像の定員を300人に戻す。

#### (2) 中止・延期したイベント

- 令和2年4月4日（土）～令和3年3月28日（日）ボランティアガイドツアー（中止）。
- 令和2年4月18日（土）～5月24日（日）企画展「新蔵資料／学芸員の研究成果紹介展」（7月18日（土）～8月30日（日）に延期）。
- 令和2年5月17日（日）講演会「チバニアン－地質時代のお話－」（中止）。
- 令和2年6月6日（土）ワークショップ「潮干狩りで生きものを探そう」（中止）。
- 令和2年6月13日（土）ワークショップ「石巻山でカタツムリを観察しよう」（中止）。
- 令和2年6月14日（日）解説会「生きものが作りだす石」（中止）。
- 令和2年7月10日（金）～8月30日（日）第35回特別企画展「地球は昆虫であふれている」（中止）。
- 令和2年8月9日（日）特別企画展記念講演会①「昆虫がヤバい」（中止）。

- ・令和2年8月16日（日）特別企画展記念講演会②「希少昆虫の守り方」（中止）。
- ・令和2年9月19日（土）解説会「ダンゴムシのふしぎ」（中止）。
- ・令和2年7月4日（土）ワークショップ「漂着物を観察しよう」（中止）。
- ・令和2年7月25日（土）ジオツアー①「豊川の石はどこから？」（中止）。
- ・令和2年7月30日（木）ワークショップ「砂の中から微小貝を探そう」（8月9日に延期）。
- ・令和2年11月8日（日）収蔵庫見学会「昆虫」（中止）。

### **(3) オンラインでの情報発信**

- ・北海道博物館が提唱した「おうちミュージアム」に参加し、「おうちで豊橋市自然史博物館を楽しもう」のページを作成。
- ・YouTubeで配信している「のんほいパークチャンネル」で、自然史博物館の展示を紹介。
- ・植物園と共同で、Facebookページとインスタグラムで、植物と進化の不思議に関する動画を配信。

## 2. 令和2年度のあゆみ

- 2.4. 1. 大型映像「シーレックス よみがえる  
巨大海竜3D版」他（～6.30）  
※上映期間を6.20から6.30へ延長
- 4. 4. 新規ボランティア説明会
- 4. 6. 臨時開館
- 4.14. 新型コロナウイルス感染拡大防止の  
ため、博物館及び石巻自然科学資  
料館の休館（～5.24）
- 5.25. 博物館及び石巻自然科学資料館の  
再開
- 5.27. トピック展示「カタツムリ」（～7.31）
- 7. 4. ナイトZOO「くらやみ博物館探検！」  
（～10.31）
- 7. 8. 第1回自然史博物館研究委員会  
※大雨（警戒レベル3）のため書面  
にて開催
- 7.10. 特別企画展「地球は昆虫であふれ  
ている」（～8.30）※新型コロナウ  
イルス感染拡大防止のため中止
- 7.11. 大型映像「生きとし生けるもの」  
（～8.30）
- 7.18. 「国際博物館の日」記念 企画展  
「新収蔵資料／学芸員の研究成果  
紹介展」（～8.30）
- 7.20. 恐竜模型（すべり台）の撤去
- 7.22. 第1回豊橋市自然史博物館協議会
- 8. 1. トピック展示「セミ」（～3.2.5）
- 8. 1. 博物館実習生受入れ（～8.8）
- 9.12. 企画展「骨を愛でるⅡ～のんほい  
パークの至宝展～」（～10.4）
- 9.19. 大型映像「発見！南極に恐竜がい  
た！3D版」他（～1.29）
- 10.31. 第16回自然史博物館自由研究展  
（～11.29）
- 11. 1. 同上自由研究展表彰式
- 11.15. 名古屋大学出前授業①「赤ちゃん  
を産む魚」（Zoomで開催）
- 11.16. 臨時開館
- 11.21. 名古屋大学出前授業②「深海底の  
泥に記録された地球の歴史」  
（Zoomで開催）
- 11.28. 科学教育センターとの連携企画  
「密着！日本の南極観測隊」  
（～1.29）
- 11.29. 名古屋大学出前授業③「植物に欠  
かせない気孔の大切な働き」  
（Zoomで開催）
- 12.11. 恐竜大掃除
- 12.19. 企画展「干支展 丑」（～1.17）
- 12.28. 臨時開館（～12.30）
- 3.1.14. 豊橋市自然史博物館資料収集委員  
会の書面聴取（ニホンオオカミ頭  
骨）
- 1.29. 園内防災訓練
- 1.30. 大型映像「ようこそ恐竜ミュージ  
アム3D版」他（～6.19）
- 2. 2. ニホンオオカミの頭骨の寄贈を発表
- 2. 6. トピック展示「ニホンオオカミ」（～  
2.14）
- 2. 9. 第3回自然史博物館研究委員会  
※新型コロナウイルス感染症拡大  
防止のため書面にて開催
- 2.13. トピック展示「牛と植物」（～5.21）
- 2.24. 第2回豊橋市自然史博物館協議会
- 2.28. 2D・3D同時視聴体験（Hidden  
Stereo技術によるNatural 3D体験）  
令和2年度文化庁委託事業「文化  
芸術収益力強化事業」の共催
- 3.17. 園内消防訓練
- 3.20. 大型映像春休み番組「ポケモン3D  
アドベンチャー『ミュウを探せ！』  
『ピカチュウの海底大冒険』」  
（～4.5）
- 3.29. 臨時開館

### 3. 教育普及活動

#### (1) 企画展

##### 1) 新蔵資料／学芸員の研究成果紹介展

開催期間：令和2年7月18日（土）～8月30日（日）39日間

会場：イントロホール

主催：豊橋市自然史博物館

概要：令和元年度に新しく収蔵された標本の展示や、学芸員の最新の研究成果などを紹介。

会期中入場者数：98,818人



##### 2) 骨を愛でるⅡ～のんほいパークの至宝展～

開催期間：令和2年9月12日（土）～10月4日（日）20日間

会場：イントロホール

主催：豊橋市自然史博物館

概要：自然史博物館や動物資料館に保管されている様々な骨格標本を展示。

会期中入場者数：83,711人

##### 3) 干支展 丑

開催期間：令和2年12月19日（土）～令和3年1月17日（日）26日間

会場：イントロホール

主催：豊橋市自然史博物館

共催：浜松市博物館

概要：令和3年の干支の動物「ウシ」に因んだ生物や民俗資料などを展示。

会期中入場者数：38,085人



##### 4) 地球の時間、ヒトの時間 - アト秒から46億年までの35桁の物語 -

開催期間：令和3年2月20日（土）～3月28日（日）32日間

会場：イントロホール

主催：豊橋市自然史博物館

概要：地球の年齢（約46億年）、恐竜の絶滅（約6,600万年前）など、地質学的な長い時間の測り方を紹介。

会期中入場者数：78,292人



##### (2) トピック展示

###### 1) 総合動植物公園内で見られるカタツムリ

開催期間：令和2年5月27日（木）～7月31日（水）57日間

会場：ミュージアムショップ横

概要：「園内いきものガイド」で紹介しているカタツムリの実物を紹介と「園内生き物ガイド」の配布。

会期中入場者数：85,933人

## 2) 総合動植物公園内で見られるセミ

開催期間：令和2年8月1日（木）～令和3年2月5日（金）161日間

会場：ミュージアムショップ横

概要：「園内いきものガイド」で紹介しているセミの実物を紹介と「園内生き物ガイド」の配布。

会期中入場者数：348,550人

## 3) 密着！日本の南極観測隊！

開催期間：令和2年11月28日（土）～令和3年1月29日（金）54日間

会場：大型映像入口前

概要：大型映像「発見！南極に恐竜がいた！」に因み、南極観測隊の調査研究の様子や南極の石を展示。

会期中入場者数：65,185人

## 4) ニホンオオカミ

開催期間：令和3年2月6日（土）～2月14日（日）8日間

会場：イントロホール

概要：自然史博物館に寄贈された愛知県唯一のニホンオオカミの頭骨を展示。

会期中入場者数：24,648人



## 5) 牛と植物

開催期間：令和3年2月13日（土）～3月31日（水）41日間

会場：ミュージアムショップ横

概要：牛にちなんだ植物ウシノヒタイやウンスケと、ウシの額の写真やウシの毛を比較展示。

会期中入場者数：100,033人

## (3) 博物館のウラワザ

平成30年度の企画展で製作した博物館資料作製作業ブースを自然史スクエアに設置。令和2年度から資料製作作業を自然史スクエアで、資料製作作業の公開を開始した。

概ね月替わりで、分野ごとの資料作製作業を展示した。



## (4) 大型映像

### 1) 上映状況

#### ① 令和2年4月1日～6月29日

##### 【通常上映】

「シーレックス」3D版・2D版（41分）

「星にかたる恐竜」2D作品（30分）

##### 【期間限定上映】

ポケモン3Dアドベンチャー「ミューを探せ！」  
「ピカチュウの海底大冒険」3D作品（27分）（4/1～4/6）



【観覧料】

上映作品	大人(円)	小人(円)
シーレックス 3D版	700 (560)	300 (240)
シーレックス 2D版	500 (400)	200 (160)
星にかたる恐竜	500 (400)	200 (160)
ポケモン3Dアドベンチャー	500 (400)	200 (160)

※各表の( )内は30人以上の団体料金など

②令和2年9月19日～令和3年1月29日

【通常上映】

「発見！南極に恐竜がいた！」3D版・2D版（40分）

「ダイナソー・アライブ」3D版（34分）

【観覧料】

上映作品	大人(円)	小人(円)
発見！南極に恐竜がいた！3D版	800 (640)	400 (300)
発見！南極に恐竜がいた！2D版	600 (480)	200 (160)
ダイナソー・アライブ 3D版	700 (560)	300 (240)

※各表の( )内は30人以上の団体料金など

③令和3年1月30日～3月31日

【通常上映】

「ようこそ恐竜ミュージアム」3D版・2D版（35分）（1/30～3/31）

「シーモンスター」3D版（40分）（1/30～3/19）

「オーシャン」2D版（42分）（3/20～3/31）

【期間限定上映】

ポケモン3Dアドベンチャー「ミューを探せ！」「ピカチュウの海底大冒険」3D作品（27分）（3/20～3/31）

【観覧料】

上映作品	大人(円)	小人(円)
ようこそ恐竜ミュージアム 3D版	800 (640)	400 (300)
ようこそ恐竜ミュージアム 2D版	600 (480)	200 (160)
シーモンスター 3D版	700 (560)	300 (240)
オーシャン 2D版	500 (400)	200 (160)
ポケモン3Dアドベンチャー	500 (400)	200 (160)

※各表の( )内は30人以上の団体料金など

2) 関連イベント

①「DINO-A-LIVE」の中止

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、DINO-A-LIVEの開催（6/21）を中止した。

②大型映像特別作品の上映

「生きとし生けるもの」（81分）令和2年7月11日～8月30日

上映作品	大人(円)	小人(円)
(日中:2回) 生きとし生けるもの	1,000	400
(ナイトZOO:1回) 生きとし生けるもの	無料	無料

③2D-3D同時視聴体験実験の開催

文化庁、株式会社IMAGICA GROUPと共催し、2D-3D同時提供技術（Hidden Stereo）を用いた世界初となる大型映像バリアフリーシアターの実証実験を開催した。

実施日：令和3年2月28日（日）

1回目 10：00～ 36組 107人  
2回目 13：00～ 35組 107人  
3回目 14：50～ 35組 103人  
106組 317人

### 3) 大型映像特別割引／無料開放

#### ① 3月はまるごと「キャンパスデー」

期 間：令和3年3月2日～3月31日

内 容：期間中、大学生(大学院生)、短大生、各種専門学生、高校生の観覧料無料

#### 4) 新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組み

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、上映後の場内換気、肘掛のアルコール消毒、マスクの

着用をお願いなどのほか、状況に応じて定員(通常300人)の変更を行った。

① 4月1日～4月3日 定員100人へ

② 4月4日～4月13日 定員100人を50人へ

③ 4月14日～6月1日 大型映像の上映休止

④ 6月2日～6月12日 定員50人の継続

⑤ 6月13日～6月30日 定員100人へ

⑥ 9月19日～1月18日 定員300人

⑦ 1月19日～3月14日 定員150人へ

⑧ 3月16日～3月31日 通常定員の300人へ

令和2年度 大型映像観覧者数(上映回数は762回)

区 分		上映(開場)日数	観覧者総数(人)	会期中の入館者数(人)(※1)	観覧率	年間優待券(購入)(円)(※2)	観覧料(円)
4/1～6/30 (4/14～5/31 上映中止) シーレックス他2作品	4月	12日間	801	7,132	11.2%	15,000	161,500
	5月	日間	休館	休館	-	-	-
	6月	25日間	2,666	41,734	6.4%	58,500	749,500
<b>【大型映像前期】</b>	小計	37日間	3,467	48,866	7.1%	73,500	911,000
9/19～1/29 発見!南極に 恐竜がいた! 他1作品	9月	10日間	3,396	54,413	6.2%	273,500	1,328,300
	10月	27日間	3,357	69,678	4.8%	152,500	1,142,000
	11月	26日間	3,445	65,842	5.2%	142,000	1,201,440
	12月	24日間	1,502	25,392	5.9%	55,500	494,340
1/30～3/31 ようこそ!恐竜 ミュージアム 他3作品	1月	27日間	2,505	30,840	8.1%	166,000	793,800
	2月	23日間	4,192	49,963	8.4%	248,500	1,423,700
	3月	27日間	5,179	61,265	8.5%	254,500	1,481,900
<b>【大型映像後期】</b>	小計	164日間	23,576	357,393	6.6%	1,292,500	7,865,480
合 計		201日間	27,043	406,259	6.7%	1,366,00	8,776,480

※1 上映していない期間を除く

※2 7月～8月の年間優待券の売上は9月分に含めている

## (5) 東三河ジオパーク構想事業

東三河には多くの特徴的な地形、地質が存在する。自然史博物館では、これらを保全・保護し、観光資源として生かす「ジオパーク」の認定を目指す活動に、新城市に事務局を置く「東三河ジオパーク構想推進準備会」を軸に、東三河8市町村と連携して取り組んでいる。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による影響で、8月末までの活動はほぼ全て休止し、12月に予定していたシンポジウムも中止となった。また、認定ジオガイドによる任意団体、東三河ジオガイド協会は、予定から半年遅れの12月に発足した。

博物館独自の取り組みとしては、教育普及事業の一環としてジオツアーを3回(うち1回中止)開催し、推進準備会の一員として、認定に向けた情報収集、情報発信等に取り組んだ。

### 1) ジオツアーの開催

新たなジオサイトの開発や新規顧客の獲得を目的としたジオツアーを令和2年度は2回開催し、25人が参加した。1回目は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。

#### ジオツアー①「豊川の石はどこから」

期 日：令和2年7月25日(土)

場 所：新城市、設楽町ほか

内 容：身近な河川である豊川に集まる石のルーツを探る。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

#### ジオツアー②「地質と植物」

講 師：吉川博章(科学教育センター事務  
長補佐)・稗田真也(当館学芸員)

期 日：令和2年9月5日(土)

場 所：田原市

参加者：6人

内 容：私たちが住んでいる地面の下の地

質と植物の関係を探る。



#### ジオツアー③「弓張山地の化石探索」

講 師：一田昌宏(当館学芸員)

期 日：令和3年2月6日(土)

場 所：豊橋市、湖西市

参加者：19人

内 容：弓張山地で2億年以上前の小さな化石(フズリナ)を探す。



### 2) ジオワークショップの開催

#### ジオワークショップ「化石を標本にする」

講 師：一田昌宏(当館学芸員)

期 日：令和3年3月26日(金)

場 所：自然史博物館 学習室1

参加者：14人

内 容：学芸員が野外で採集してきた化石入りの岩石を標本にする。



### 3) ジオパーク認定に向けた情報収集・発信等

東三河ジオパーク構想推進準備会は、日本ジオパークネットワークの準会員として、全国大会や研修会、中部ブロック大会等への出席や情報発信、ジオパークの認定申請などの継続的な情報収集を行っている。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による影響で、大会や研修会が中止、延期、又はZoomによるオンライン開催となった。

また、令和2年度から新たに認定申請の主体である「日本ジオパーク委員会」主催の研修会が、オンラインにて開始された。

#### ①第1回日本ジオパーク委員会主催研修会

期日：令和2年9月3日（木）～4日（金）  
場所：Zoomによるオンライン開催  
出席職員：加藤千茶子

#### ②第8回日本ジオパークネットワーク中部ブロック大会

期日：令和2年11月21日（土）  
場所：Zoomによるオンライン開催  
出席職員：坂本博一、加藤千茶子

#### ③2020年度日本ジオパーク審査基準検討会議

期日：令和3年2月4日（土）  
場所：Zoomによるオンライン開催  
出席職員：坂本博一、加藤千茶子

#### ④第11回日本ジオパークネットワーク全国研修会

期日：令和3年2月6日（土）  
場所：Zoomによるオンライン開催  
出席職員：加藤千茶子

#### ⑤第2回日本ジオパーク委員会主催研修会

期日：令和3年3月9日（火）  
場所：Zoomによるオンライン開催  
出席職員：加藤千茶子

#### 4) 東三河ジオパーク構想推進準備会 第1回

期日：令和2年2月19日（金）  
場所：Zoomによるオンライン開催  
出席委員：坂本博一、加藤千茶子

#### 5) ジオ専門部会

##### 第1回

期日：令和2年9月18日（金）  
場所：新城市鳳来寺山自然科学博物館  
出席委員：加藤千茶子

##### 第2回

期日：令和2年10月23日（金）  
場所：豊川市役所音羽庁舎  
出席委員：加藤千茶子

##### 第3回

期日：令和2年11月20日（金）  
場所：豊川市（準備会主催ジオツアー下見）  
出席委員：加藤千茶子、一田昌宏

##### 第4回

期日：令和2年12月16日（水）  
場所：豊川市役所音羽庁舎  
出席委員：加藤千茶子

##### 第5回

期日：令和3年1月29日（金）

場所：新城市鳳来寺山自然科学博物館  
出席委員：加藤千茶子

#### 第6回

期日：令和3年3月4日（金）  
場所：Zoomによるオンライン開催  
出席委員：加藤千茶子

#### 6) ジオガイド運営委員会

開催期日：令和2年9月24日、10月16日、  
11月19日、令和3年1月21日（緊急事態宣言を受け中止）、3月21日（欠席）

開催場所：新城市鳳来寺山自然科学博物館  
出席職員：加藤千茶子

#### (6) ワークショップ・展示解説会など

地学や生物学などの自然科学に親しみ基本的な知識が得られる入門講座として、開館時から毎年開催している。令和2年度は、講演会、ワークショップ、解説会、収蔵庫見学会に加え、名古屋大学出前授業を開催した。

#### 1) 講演会

##### ①「チバニアン—地質時代のお話—」

講師：吉川博章（科学教育センター事務長補佐）

期日：令和2年5月17日（日）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

#### 2) ワークショップ

##### ①「潮干狩りで生きものを探そう」

講師：西浩孝（当館学芸員）

期日：令和2年6月6日（土）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

##### ②「石巻山でカタツムリを観察しよう」

講師：西浩孝（当館学芸員）

期日：令和2年6月13日（土）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

##### ③「漂着物を観察しよう」

講師：安井謙介（当館主任学芸員）

期日：令和2年7月4日（土）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

##### ④「外来魚調査隊」

講師：坂本博一（当館館長）

期日：令和2年7月21日（火）

場所：向山大池

参加者：8人

内容：ため池で外来魚調査を行い、見分け方や問題点について学んだ。



##### ⑤「ティラノサウルスの歯を作ろう！」

講師：安井謙介（当館主任学芸員）

期日：令和2年8月1日（土）・2日（日）

場所：自然史博物館 講堂

参加者：各日、10人、13人

内容：ティラノサウルスの歯のレプリカを作製した。

##### ⑥「チリモン探し体験」

講師：坂本博一（当館館長）

期日：令和2年8月4日（火）

場所：自然史博物館 講堂

参加者：34人

内 容：シラスに混じって漁獲された小さな生きものを探した。



### 3) 解説会

学芸員がそれぞれの専門分野について、博物館内で行う解説会。申込不要で参加無料。令和2年度は4回開催し、191人が参加した。

#### ⑦「小さな鉱物を探してみよう」

講 師：加藤千茶子（当館主任学芸員）

期 日：令和2年8月8日（土）

場 所：自然史博物館 学習室1

参加者：32人

内 容：砂レキ中の鉱物を取り出し、実験等を交えつつその特徴を探った。



#### ⑧「砂の中から微小貝を探そう」

講 師：西 浩孝（当館学芸員）

期 日：令和2年8月9日（日）

場 所：自然史博物館 講堂

参加者：38人

内 容：貝殻の入った砂の中から小さな貝を探した。

#### ①「生きものがつくりだす石」

講 師：加藤千茶子（当館主任学芸員）

期 日：令和2年6月14日（日）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

#### ②「ダンゴムシのふしぎ」

講 師：西 浩孝（当館学芸員）

期 日：令和2年9月19日（土）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

#### ③「魅惑する骨」

講 師：安井謙介（当館主任学芸員）

期 日：令和2年9月21日（月）

場 所：自然史博物館

参加者：50人

内 容：骨好き学芸員が、骨の魅力と見方を熱く紹介。



#### ④「解剖室探訪」

講 師：安井謙介（当館主任学芸員）  
 期 日：令和2年10月31日（土）  
 場 所：自然史博物館 収蔵庫等  
 参加者：18人  
 内 容：骨格標本がどのように作られるかを製作現場で紹介。



#### ⑥「深海生物観察会」

講 師：坂本博一（当館館長）  
 期 日：令和3年3月25日（木）  
 場 所：自然史博物館  
 参加者：43人  
 内 容：底曳き網漁で採集された生物などを観察。



#### ⑤「スズメバチの巣を解体してみよう」

講 師：長谷川道明（当館学芸専門員）  
 期 日：令和2年11月15日（日）  
 場 所：自然史博物館  
 参加者：80人  
 内 容：スズメバチの巣を解体して巣のしくみを観察。



#### 4) 収蔵庫見学会

収蔵庫に保管されている博物館資料についてテーマ別に担当学芸員が案内。令和2年度は2回開催し、29人が参加した。

##### ①「貝類」

講 師：西 浩孝（当館学芸員）  
 期 日：令和2年4月11日（土）  
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

##### ②「昆虫」

講 師：長谷川道明（当館学芸専門員）

期 日：令和2年11月8日（日）  
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため  
中止

### ③「岩石・鉱物標本」

講 師：加藤千茶子（当館主任学芸員）  
期 日：令和3年1月16日（土）  
参加者：17人



### ④「示準化石」

講 師：一田昌宏（当館学芸員）  
期 日：令和3年2月20日（土）  
参加者：12人



### 5) 名古屋大学出前授業 in 豊橋 2020

平成26年度からあいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事業として、名古屋大学が取り組む第一線研究について紹介するサイエンス・トーク「名古屋大学出前授業 in 豊橋」を開催している。令和2年度は講師がZoomで講演を行い、それを自然史博物館講堂でプロジェクターにより投影する形式で3回開催し、

80人が受講した。

### ①「赤ちゃんを産む魚」

講 師：飯田敦夫氏（名古屋大学大学院  
生命農学研究科助教）

期 日：令和2年11月15日（日）  
場 所：自然史博物館 講堂  
参加者：30人  
内 容：卵ではなく赤ちゃんを産むグーデ  
ア科胎生魚について紹介。



### ②「深海底の泥に記録された地球の歴史」

講 師：浅原良浩氏（名古屋大学大学院  
環境学研究科准教授）

期 日：令和2年11月21日（土）  
場 所：自然史博物館 講堂  
参加者：29人  
内 容：太平洋などの深海底の泥に記録さ  
れた地球の歴史を紹介。



### ③「植物に欠かせない気孔の大切な働き」

講 師：木下俊則氏（名古屋大学トランスフォ



ーマティブ生命分子研究所教授)  
 期 日：令和2年11月29日(日)  
 場 所：自然史博物館 講堂  
 参加者：21人  
 内 容：植物の気孔の大切な働きを紹介。



## (7) 総合動植物公園関連イベント

### 1) ナイト ZOO

のんほいパークのナイト ZOO において、初開催のイベント「くらやみ博物館探検!」と大型映像の上映を行った。

開催期日：7月・8月・9月の土・日・祝日、お盆期間(8月8日(土)～16日(日))、10月の毎週土曜日及び10月18日(日)(7月4日、11日、26日、9月22日、10月10日、17日は中止)

開催時間：午後5時～午後9時

※先行入園の方は午後4時30分～日中の開館時間：午前9時～午後4時

#### ①くらやみ博物館探検!

常設展の照明を全て落とし、懐中電灯を持って館内を探検できるイベントを開催した。

参加費：小学生以上 100円

回数：35回

参加者数：30,220人

#### ②大型映像

ナイト ZOO で大型映像を上映した。

「生きとし生けるもの」

期間：令和2年7月11日(土)～8月30

日(日)

上映回数：20回

観覧料：無料

ナイト ZOO 期間中の観覧者(人)

大人	中学生以下	計
934	531	1,465

「発見!南極に恐竜がいた!」

期間：令和2年9月19日(土)～10月31日(土)

観覧料：大人800円、中学生以下400円

上映回数：9回

ナイト ZOO 期間中の観覧者(人)

大人	中学生以下	無料	計
238	101	81	420

### 2) ボルネオ保全プロジェクトシンポジウム

平成30年8月に始動したボルネオ保全プロジェクトの活動として、シンポジウムを開催した。映画「生きとし生けるもの」の上映と今津秀邦さん(映画監督)によるトーク、松林尚志さん(東京農業大学 教授)による講演、長谷川道明(当館学芸専門員)による特別講演「身近な生きものも消えている」、劇団シンデレラによるミュージカルなどが行われた。

期日：令和2年8月15日(土)

主催：豊橋総合動植物公園

共催：認定NPO法人ボルネオ保全トラスト・ジャパン(BCTJ)

会場：豊橋市自然史博物館 特別企画展示室  
 参加者数：200人(会場70人、Zoom130人)

### (8) 第16回自然史博物館自由研究展

生物や地学をテーマにした市内の小・中学生の優れた自由研究作品を表彰・展示するため、平成17年度より開催している。出品作品については、各小・中学校の協力のもと、児童・生徒が夏休みの課題として提出したのから選

考した。令和元年度は初めて市内の私立・公立小中学校すべてから提出があった。表彰式にあわせて最優秀賞の受賞者による発表会を開催した。

開催期間：令和2年10月31日（土）～11月29日（日）

表彰式・優秀作品発表会：令和2年11月1日（土）13：00

会場：イントロホール、自然史スクエア他  
応募総数：156点（小学校47校115点、中学校19校41点）

※市内小中学校各校から3点以内を選抜して応募。ただし小学校24クラス以上、中学校18クラス以上の場合は4作品以内とした。



#### <入賞作品>

##### ○最優秀賞

###### 【小学生】

芦原小学校 6年 加藤漣人  
「加藤家、庭の雑草全滅大作戦2020」

###### 【中学生】

二川中学校 1年 石川春果  
「植物の発根の観察実験 PART 5 シロツメクサの花と発根の関係」

##### ○優秀賞

###### 【小学生】

新川小学校 5年 黒田知花  
「がんばれ!!チビちゃん、ちゅうちゃん、ボス1、ボス2～ツバメの観察日記パート2～」

###### 【中学生】

東陽中学校 2年 小林伸輝  
「根と葉について 4～頂芽優勢を覆すことはできるか～」  
青陵中学校 1年 森田 圭  
「「ミニトンボ池」を造ってみたら! Part.1」  
前芝中学校 2年 北河拓真  
「表浜海岸の生き物 図鑑と標本 Part 2」

##### ○奨励賞

###### 【小学生】

牟呂小学校 5年 大倉 凜  
「豊川の浅せや水たまりにいる生き物3年目」  
旭小学校 3年 古田純希  
「セミのふしぎ 3～セミのあなと羽化のかんさつ～」  
旭小学校 3年 古田真志  
「アゲハの研究～すきな場所と育ち方～」  
旭小学校 6年 秋田紘都  
「汚れた水をきれいにする方法」  
八町小学校 6年 小田琉太  
「アピオスの葉は昼間なぜ上に閉じるのか～外でできる限りの実験～」  
下地小学校 4年 中尾聡志  
「なぜ雨がふるとグラウンドに水たまりができるのか Part 2」

###### 【中学生】

中部中学校 3年 石川琳子  
「酸性雨の今 I 雨と池、酸性雨の今 II 酸性の液体が植物に与える影響」  
中部中学校 1年 内藤宏次朗  
「菌は呼吸をしているのか？」

##### ○入選

###### 【小学生】

豊小学校 5年 鈴木朱音  
「アリの研究 3年目」  
高師小学校 6年 太田篤志  
「かぶとむしって何が好き？」  
幸小学校 4年 佐藤沙南

「花の色がそまるひみつ」  
 幸小学校 6年 中本さくら  
 「めっちゃあまいゼパインナップル先生」  
 芦原小学校 6年 池田壮輝  
 「東三河の地質と中央構造線」  
 芦原小学校 6年 新川雅久  
 「ザ☆深海生物パート2 in 竹島水族館」  
 中野小学校 5年 内藤佑磨  
 「ツルレイシとインゲンマメの観察、日光・肥料・気温・天気による成長の違い」  
 向山小学校 3年 中西 輝  
 「植物の根の成長に必要な栄養に関する研究～カリウムが根肥（ねごえ）って本当？～」  
 福岡小学校 4年 伊藤結菜  
 「アゲハの観察とサナギの色のちがい」  
 鷹丘小学校 5年 石井駿輝  
 「田原市緑が浜の汐川干潟に生息する野鳥の生態、種類、観察」  
**【中学生】**  
 東陽中学校 3年 佐藤麗桜  
 「ウズラの自然孵化に再チャレンジ！～ウズラの研究5年目～」  
 豊城中学校 3年 白井 悠  
 「ウズラの骨格標本の作製」  
 五並中学校 2年 戸田 晴  
 「隠しきれない過去」  
 豊岡中学校 2年 菱田梨心  
 「野菜の状態による糖度の変化 Part 5」

### (9) 自由研究相談

開催期間：夏休み期間

内 容：事前申込みを受けた小・中学生を対象に担当分野の学芸員が自由研究のテーマや方法について指導

参加者：9件20人

(内訳)

分野	件数	人数
化石	1	2

岩石	5	9
昆虫	1	3
貝類	1	3
魚類	1	3
脊椎動物	0	0
その他	0	0
計	9	20

### (10) 市民からの質問等対応

自然史博物館では、来館、電話、メール等による市民からの質問等について学芸員が対応している。令和2年度の内訳は以下のとおり。

分野	件数	備考
化石	0	
岩石	8	
昆虫	0	
貝類	27	
魚類	1	
脊椎動物	7	
植物	0	
その他	5	甲殻類3、職業インタビュー1、その他1

### (11) 小中高等学校等の学習支援

#### 1) 標本貸出セット

自然史博物館では、平成15年度から「標本貸出セット」を整備し、学校等への貸出を行っている。内容は、以下の5つで、それぞれレベルや解説などの資料も添付している。館外貸出は原則、市内小中学校とし、館内での利用は子どもを主体とする1クラス程度までの団体としている。また、学芸員が行う出前授業などにも積極的に利用している。令和2年度の館外貸出は5団体251人、館内利用は10団体665人であった。

化石：古生代から新生代の化石（10セット）、化石レプリカ製作用型 4 種（20セット）  
 脊椎動物：肉食と草食動物の頭骨標本 3 種（10セット）、ネコ全身骨格標本（1セット）

ドングリ：ブナ科植物 6 種のさく葉および堅果標本  
 昆虫：昆虫標本 3 種（5セット）、国語の教科書に登場する昆虫（3セット）  
 岩石：東三河地域の堆積岩 10 種（10セット）、豊川流域の岩石 10 種（5セット）

#### 標本貸出セット実績① 館外貸出

期間	利用者	内容	人数
7/26～8/1	愛知県立豊橋西高等学校	古生代から新生代の化石 10 セット	58
9/22～26	杉山小学校	豊川流域の岩石 10 種 3 セット	49
11/10～17	豊城小学校	ネコ・ウサギ頭骨 1 セット	96
12/1～11	細谷小学校	東三河地域の堆積岩 10 種 3 セット	15
1/22～29	五並小学校	古生代から新生代の化石 10 セット	33

#### 標本貸出セット実績② 館内利用（出前授業など学芸員が館外で解説に使用したものも含む）

期日	利用者	内容	人数
9/30	杉山小学校	豊川領域の岩石 5 セット	49
10/6	汐田小学校	ドングリ 5 セット	95
10/28	下地小学校	ネコ・ウサギ頭骨 10 セット	51
11/6	下地小学校	東三河地域の堆積岩 10 セット	52
11/18	汐田小学校	ネコ・ウサギ頭骨 10 セット	80
11/20	岩田小学校	ネコ・ウサギ頭骨 10 セット	133
11/26	富士見小学校	ネコ・ウサギ頭骨 10 セット	72
12/11	二川小学校	東三河地域の堆積岩 10 セット	67
3/10	五並中学校	東三河地域の堆積岩 10 セット	33
3/17	五並中学校	化石レプリカ製作用型（4種）20セット	33

## 2) 職場体験学習等

中学校 2 年生を対象に行われる職場体験学習として 1 校から 1 人を受入れた。博物館の業務概要の説明、施設等を見学した後、各学芸員が博物館資料の整理、展示作業、教育普及活動、印刷物の発送などの作業を体験させている。

期間	学校名	人数
10/12～ 10/23	豊橋市立くすのき特別支援学校	1
計		1校 1人

## 3) わくわく体験活動

市内の小・中学校が、教育委員会の計画に基づいて行っている学習（小学校 4 年生対象）の一環で、当館の見学が選択として取り入れられ

ている。見学にあたっては、各学校で計画をたて、学習の観点をもって実施している。常設展見学のほか、希望により大型映像、特別企画展の観覧、収蔵庫・標本処理室等の学芸員による案内も行っている。

- ・参加校数：1校
- ・参加児童数：109人

#### 4) 高等学校・大学等の学習利用

- ① 専門学校ルネサンス・ペット・アカデミー
  - 期 日：令和2年7月15日（水）
  - 利用者：学生・教員9人
  - 内 容：博物館の見学、骨格標本、進化に関する講義
- ② 名古屋市立向陽高等学校及び名古屋市立高等学校
  - 期 日：令和2年8月6日（木）
  - 利用者：生徒・教員43人
  - 内 容：脊椎動物の骨格に関する講義、博物館見学
- ③ 愛知県立豊橋西高等学校
  - 期 日：令和2年12月11日（金）
  - 利用者：生徒・教員46人
  - 内 容：学芸員の仕事に関する講義、博物館見学
- ④ 専門学校ルネサンス・ペット・アカデミー
  - 期 日：令和2年11月5日（木）
  - 利用者：学生・教員18人
  - 内 容：博物館の見学、骨格標本、進化に関する講義
- ⑤ 専門学校ルネサンス・ペット・アカデミー
  - 期 日：令和2年11月5日（木）
  - 利用者：学生・教員19人
  - 内 容：博物館の見学、骨格標本、進化に関する講義

#### 5) 校外学習等

社会見学・理科学習等の校外学習を受入れ、各校の依頼に応じて講義や実習を行った。

- ① 豊橋市立西郷小学校・賀茂小学校・合同授業
  - 期 日：令和2年10月21日（木）
  - 内 容：豊橋の地層と化石についての講義
  - 参加者：32人

#### 6) 授業・学習支援センターへの協力

子どもたちの調べ学習や教師の授業づくりをサポートするために市教育委員会学校教育課が設置している「授業・学習支援センター」の活動に協力した。自然史博物館内にも、自然科学関連の書籍が充実した図書コーナー「山福文庫」が設置されている。配架図書の選定、利用促進、運営については図書館研究部、理科研究部、学校図書館指導員、当館館長らによる推進委員会での協議した。

#### (12) 博物館実習生等の受入れ

##### 1) 令和2年度博物館実習

- ① 実習生(8人)
  - 酒井拓人(中部大学)
  - 小林さくら(東京農業大学)
  - 安藤直登(愛知学院大学)
  - 石川詠理(京都教育大学)
  - 今泉 恵(岐阜女子大学)
  - 海津桃子(愛知大学)
  - 佐野真太郎(琉球大学)
  - 中村友音(滋賀県立大学)

##### ② 実習内容・日程

期日	内容
8/1	オリエンテーション、ワークショップ準備・補助、植物実習
8/2	ワークショップ準備・補助、植物実習
8/4	ワークショップ準備・補助

8/5	博物館展示概論、館内展示レクチャー、博物館資料保存概論
8/6	貝類資料実習、化石資料実習
8/7	岩石鉱物資料実習、昆虫資料実習
8/8	ワークショップ準備、昆虫資料実習、実習レポート作成

## 2) 大学の博物館学関連実習等

### ①名城大学農学部

月 日：令和2年8月9日（日）

内 容：博物館見学実習

参加者：33人

## (13) 研修等の受入れ

### 1) 現職教員の研修等

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受け入れを中止した。

### 2) インターシップ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、

受け入れを中止した。

## 3) 教員研修等

原則、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受け入れを中止した。

### ①用務員蜂駆除班研修

期 日：令和2年12月1日（火）

参加者：21人

内 容：蜂の生態研修として

## 4) その他

### ①東三河野鳥同好会

期 日：令和3年1月9日（土）

参加者：13人

内 容：館内見学他

### ②美濃加茂市民ミュージアム

期 日：令和3年3月5日（金）

参加者：2人

内 容：夏季企画展相談

## (14) 出版活動

令和2年度に自然史博物館が刊行した出版物は以下のとおりである。

書名・名称	版・頁	部数	発行年月日	配布先	内容等
豊橋市自然史博物館年報第32号	A4 63頁	-	2. 6.30	ホームページ PDF 公開	年間活動報告
豊橋市自然史博物館資料集第27号「高桑弘氏寄贈貝類目録2. 腹足類（第12分冊）タケノコガイ科-オカモノアラガイ科」	A4 55頁	600	3. 2.26	関係機関	収蔵標本目録
豊橋市自然史博物館研究報告第31号（ISSN 0917-1703）	A4 78頁	600	3. 3.19	関係機関	研究報告・論文

## (15) 連携・共催事業等

### 1) 名古屋芸術大学との連携協定

平成26年度に名古屋芸術大学と締結した連携協定に基づき、令和2年度は下記の連携

事業を行った。

#### ①博物館職員による講義

・小学校教員養成系科目にてYouTubeを利用したりリモート講義

期 日：令和2年8月3日（月）

講 師：安井謙介

- ・ 小学校教員養成系科目にてYouTubeを利用したりリモート講義

期 日：令和2年10月26日（月）

講 師：安井謙介

## 2) あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク

主催：国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

※東海地方の大学、研究機関、博物館 28 機関が参加（2021年1月現在）

- ・ 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2020
  - ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
  - ・ あいちサイエンスフェスティバル 2020 期間中（令和2年9月26日～11月3日）の自然史博物館行事に参加イベントとして登録
  - ・ 「名古屋大学出前授業 in 豊橋」のZoomによるオンライン開催（科学教育センターと共同開催）
- ※内容は別途掲載（p. 15）

## 3) 企画展「丑」

協力：浜松市博物館

会場及び展示期間：

- ・ 豊橋市自然史博物館  
令和2年12月19日（土）～令和3年1月17日（日）
- ・ 浜松市市民ミュージアム浜北  
令和3年1月23日（土）～3月7日（日）
- ・ 浜松市博物館  
令和3年3月23日（火）～5月9日（日）

## 4) 今年で21回目！「干支展」を紹介します

協力：豊橋市中央図書館

会場及び展示期間：

- ・ 豊橋市中央図書館 情報発信コーナー

令和3年1月6日（火）～1月24日（日）



## 5) AEL ネット環境学習スタンプラリー

主 催：愛知県環境学習施設等連絡協議会

開催期間：令和2年9月1日（火）～令和3年2月28日（日）

内 容：来館者がスタンプを押すスタンプラリーを実施。

## (16) 講師・委員の派遣等

### 1) 出前授業

原則として市内の小・中学生を対象に、学校からの要請を受け、学芸員を派遣し授業を行っている。  
令和2年度はのべ26校で50時限実施し、1,452人が受講した。

No.	学校名	学年	人数	タイトル	時限数	実施日	担当学芸員
1	浜松市立三方原中学校	1・2	15	出張カタツムリ教室	1	6/19	西
2	同上	1・2	15	出張カタツムリ教室	2	6/28	西
3	同上	1・2	15	出張カタツムリ教室	2	7/12	西
4	桜丘中学校	1	71	絶滅の恐れがある愛知県の動物	2	7/2	長谷川
5	桜丘中学校	1	71	昆虫のからだづくり	3	8/27	長谷川
6	田原市大草小学校	1・2	26	昆虫のからだづくり	2	7/15	長谷川
7	杉山小学校	5	49	かわらの石のはなし	2	9/30	加藤
8	前芝中学校	2	30	イカの体を調べよう	1	9/15	西
9	栄小学校	1	113	ダンゴムシについて	1	9/15	西
10	飯村小学校	1	65	身近な昆虫の観察	2	10/14	長谷川
11	飯村小学校	1	65	身近な昆虫の観察	2	10/15	長谷川
12	つつじが丘小学校	4	91	つつじわくわく生き物探検隊2020	1	9/30	坂本
13	下地小学校	4	51	動物のからだのつくりとはたらき	2	10/28	安井
14	汐田小学校	4	80	ヒトの体のつくりとはたらき	3	11/18	安井
15	岩田小学校	4	35	わたしたちの体の運動～骨はどうなっているのかな	1	10/21	安井
16	岩田小学校	4	133	動物の体のつくりとはたらき	4	11/20	安井
17	汐田小学校	1	95	ドングリを学ぼう	3	10/6	稗田
18	下地小学校	6	52	大地をつくる石のはなし	2	11/6	加藤
19	二川小学校	6	67	大地をつくる石のはなし	2	12/11	加藤
20	大崎小学校・南陵中学校	4・2	43	梅田川とともに生きる～わたしにできること	1	12/2	西
21	富士見小学校	4	72	ヒトの体のつくりとはたらき	2	11/26	安井
22	中野小学校	3	66	身近な生き物について知ろう	2	11/20	長谷川
23	石巻小学校	4	43	石巻自然探検隊	1	1/15	西
24	大崎小学校	4	23	季節と生物	4	1/19	西
25	五並中学校	1	33	大地をつくる石のはなし	1	3/10	加藤
26	五並中学校	1	33	化石の話(化石の観察、レプリカづくり)	1	3/17	一田

※時間延長した授業も1時限として集計



## 2) 講義・講演等

No.	タイトル	会場	期日	人数	担当学芸員
1	知っつく! 豊橋ゼミナール「東三河の哺乳類の歴史」	高師台地区市民館	7/9	7	安井
2	福井県自然保護センター自然保護セミナー「発見!ご当地カタツムリ」	敦賀市手筒山周辺	7/11	30	西
3	専門学校ルネサンス・ペット・アカデミー講義	自然史博物館	7/15	8	安井
4	名古屋芸術大学リモート講義(YouTube)	-	8/3	15	安井
5	名古屋芸術大学リモート講義(YouTube)	-	8/3	8	安井
6	知っつく! 豊橋ゼミナール「東三河の昆虫の移り変わり」	高師台地区市民館	8/6	6	長谷川
7	名古屋市立向陽高等学校講義	自然史博物館	8/6	43	安井
8	豊橋市天然うなぎモニタリング調査	汐川干潟	9/16	113	坂本・西
9	知っつく! 豊橋ゼミナール「東陵地区やその周辺の自然を専門家から学ぼう」(地形・地質・岩石)	東陵地区市民館	10/4	30	一田
10	豊橋市天然うなぎモニタリング調査	汐川干潟	10/15	107	坂本・西・稗田
11	知っつく! 豊橋ゼミナール「豊橋市東部地域の多様な昆虫の世界」	東部地区市民館	10/24	16	長谷川
12	名古屋芸術大学リモート講義(YouTube)	-	10/26	16	安井
13	専門学校ルネサンス・ペット・アカデミー講義	自然史博物館	11/5	18	安井
14	専門学校ルネサンス・ペット・アカデミー講義	自然史博物館	11/12	19	安井
15	東三河野鳥同好会館内案内	自然史博物館	1/9	13	安井

### 3) 委員等の委嘱、派遣等

#### ①科学教育推進委員会

委員：長谷川道明

期日：令和2年6月16日（火）

令和2年7月1日（水）

令和2年12月4日（金）

#### ②あいちサイエンスフェスティバル2020 実行委員会

委員：丹羽美春・長谷川道明

期日：令和2年6月9日（火）

令和3年2月24日（水）

#### ③九州シンクロトン光研究センター

招聘研究員：一田昌宏

期日：令和3年2月9日（火）～

令和3年2月10日（水）

#### (17)ふるさと納税

令和2年度から、当館独自のふるさと納税返礼品を2つ設定した。令和2年度は計9件の申し込みがあった。

鉱物の調査研究を体験 ードクラック体験	ジオ	1件
化石の調査研究を体験 クリーニング体験	化石	8件
	計	9件

#### 4. 調査研究活動

##### (1) 博物館職員の論文業績等

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

**坂本博一**(館長：魚類)

調査研究の主なテーマ

・三河地方の魚類相

令和2年度の調査研究テーマ

・豊橋市内の外来魚

・豊橋市内ため池における魚類生息状況

・愛知県で水揚げされる板鰓類

・愛知県近海産の深海性魚類

・東三河沿岸における魚類仔稚魚の食性

##### 1) 論文

なし

##### 2) 短報、記録等

- ①西 浩孝・坂本博一・松岡敬二, 2021. 豊橋市の摺鉢池と頭谷池で確認された淡水動物. 豊橋市自然史博物館研究報告, (31) : 25-31.

##### 3) 普及書等

なし

##### 4) 学会発表等

なし

**長谷川道明**(学芸専門員：昆虫)

調査研究の主なテーマ

・日本産カミキリムシの種分化と系統

・東海地方の昆虫相

・昆虫類の普及・教育活動・日本産カミキリムシの種分化と系統

令和2年度の調査研究テーマ

・ツシマゴマフチビカミキリの属所属について

・紀伊半島で得られた *Mesosella* 属の不明種

・朝鮮半島の *Exocentrus* の不明種

・愛知県の甲虫類のインベントリーに関する研究

・東海地方のレッドデータ種に関する研究

・特別企画展「地球は昆虫であふれている」開催

##### 1) 論文

- ①戸田尚希・長谷川道明・大野友豪・蟹江昇, 2021. 愛知県の甲虫目録7(1) (エンマムシモドキ科, エンマムシ科-ホソエンマムシ亜科, クロツブエンマムシ亜科, ツツエンマムシ亜科, ドウガネエンマムシ亜科, オオマメエンマムシ亜科, セスジエンマムシ亜科). 佳香蝶, (285) : 1-12.

##### 2) 短報、記録等

なし

##### 3) 普及書等

- ①長谷川道明, 2020. 書籍紹介「日本のコブヤハズカミキリ」. さやばね ニューシリーズ, (40) : 66.

- ②長谷川道明, 2020. 阿江茂先生を偲んで. NAPI NEWS, (364) : 3570-3571.

##### 4) 学会発表等

なし

**加藤千茶子**(主任学芸員：岩石・鉱物)

調査研究の主なテーマ

・郷土の鉱物岩石相

・東三河ジオパーク構想に関する普及事業の開発

令和2年度の調査研究テーマ

・豊川流域の岩石分布について

・東三河地域のジオサイト候補地調査及びカルテの作成

・ジオサイト候補地及びジオパーク構想の普及事業の開発

・高校やジオガイドと連携したジオパーク教育プログラムの開発

##### 1) 論文

なし

##### 2) 短報、記録等

なし

##### 3) 普及書等

なし

##### 4) 学会発表等

- ①加藤千茶子, 2020. コロナ禍のジオパーク活動. 第8回日本ジオパーク中部ブロック大会. 2020

年11月21日(オンライン発表).

### 安井謙介(主任学芸員:脊椎動物)

調査研究の主なテーマ

- ・日本列島の哺乳動物相の変遷史
- ・豊橋周辺の遺跡産出動物遺体の動物考古学的研究
- ・現生脊椎動物の比較形態学的研究
- ・ストランディング及び海洋漂着物に関する研究
- ・展示・教育普及活動のオリジナルプログラム開発

令和2年度の調査研究テーマ

- ・豊橋市内の洞窟堆積物から産出する人類を含む更新世哺乳類化石について
- ・田原市高松海岸沖から産出するナウマンゾウ化石について
- ・蜆塚貝塚産出の動物遺体について
- ・現生鳥類の比較骨学的研究
- ・渥美半島にストランディングする脊椎動物に関する基礎的調査
- ・日本沿岸の漂着物の動向に関する基礎的研究
- ・モロッコ産恐竜化石発掘調査とその展示に向けての基礎的研究
- ・名古屋芸術大学との連携プログラム開発に関する調査・研究

#### 1) 論文

なし

#### 2) 短報、記録等

- ①安井謙介, 2021. 東三河地域産シロマガラの追加記録. 豊橋市自然史博物館研究報告, (31) : 73-75.
- ②安井謙介・楠橋 直・脇山涼輔, 2021. 浜松市博物館所蔵の蜆塚遺跡第一次発掘時出土の脊椎動物遺存体目録. 浜松市博物館報, (33) : 1-14.

#### 3) 普及書等

- ①安井謙介, 2020. 或る博物館学芸員のたわい無い話(65)「遂に当館も…」. このはずく(東三河野鳥同好会会報), 541 : 5.
- ②安井謙介, 2020. 或る博物館学芸員のたわい

無い話(66)「休館といえども」. このはずく(東三河野鳥同好会会報), 542 : 5.

- ③安井謙介, 2020. 或る博物館学芸員のたわい無い話(67)「弱り目に祟り目からの…」. このはずく(東三河野鳥同好会会報), 543 : 5.
- ④安井謙介, 2020. 或る博物館学芸員のたわい無い話(68)「覚醒した標本」. このはずく(東三河野鳥同好会会報), 544 : 5.
- ⑤安井謙介, 2020. 或る博物館学芸員のたわい無い話(69)「嬉しい誤算」. このはずく(東三河野鳥同好会会報), 545 : 5.
- ⑥安井謙介, 2020. 或る博物館学芸員のたわい無い話(70)「興味深い“ワ”題」. このはずく(東三河野鳥同好会会報), 546 : 5.
- ⑦安井謙介, 2020. 或る博物館学芸員のたわい無い話(71)「有ると無しでは大違い」. このはずく(東三河野鳥同好会会報), 547 : 5.
- ⑧安井謙介, 2020. 或る博物館学芸員のたわい無い話(72)「いつもと違う魚の味わい方」. このはずく(東三河野鳥同好会会報), 548 : 5.
- ⑨安井謙介, 2021. 或る博物館学芸員のたわい無い話(73)「モズの早贄」. このはずく(東三河野鳥同好会会報), 549 : 4.
- ⑩安井謙介, 2021. 或る博物館学芸員のたわい無い話(74)「目立たぬ中にも…」. このはずく(東三河野鳥同好会会報), 550 : 4.
- ⑪安井謙介, 2021. 或る博物館学芸員のたわい無い話(75)「腰を抜かす」. このはずく(東三河野鳥同好会会報), 551 : 5.
- ⑫安井謙介, 2021. 或る博物館学芸員のたわい無い話(76)「せっせと標本を運ぶ」. このはずく(東三河野鳥同好会会報), 552 : 5

#### 4) 学会発表等

なし

### 西 浩孝(学芸員:貝類)

調査研究の主なテーマ

- ・陸産貝類の形態の多様化と系統分類
- ・中部地方の貝類相
- ・三河地方の無脊椎動物相

- ・博物館資料の情報公開
- 令和2年度の調査研究テーマ
- ・東海地方の干潟における希少貝類の生息状況
- ・新潟県十日町市の貝類相
- ・愛知県のウミウシ相
- ・豊橋市周辺のため池における淡水生貝類の生息状況
- ・三河地方の無脊椎動物相
- ・高桑 弘氏寄贈貝類目録の作成

## 1) 論文

- ①Kagawa, O., Uchida, S., Yamazaki, D., Osawa, Y., Ito, S., Chiba, S. & The green-costumed snail's citizen researchers, 2020. Citizen science via social media revealed conditions of symbiosis between a marine gastropod and an epibiotic alga. *Scientific Reports*, 10 : 19647. <https://doi.org/10.1038/s41598-020-74946-5> (as a member of the green-costumed snail's citizen researchers)
- ②長澤和也・西 浩孝, 2020. 愛知県三河湾産ユビナガホンヤドカリに寄生していたヤドカリノオジヤマムシ(新称) *Parathelges enoshimensis* (等脚目エビヤドリムシ科). *Nature of Kagoshima*, 47 : 37-40.
- ③柏尾 翔・川瀬基弘・鶴飼 普・大矢美紀・西 浩孝・浅田 要, 2021. 愛知県南知多町の潮間帯に生息するウミウシ類 I (裸鰓目). *なごやの生物多様性*, (8) : 1-22.

## 2) 短報、記録等

- ①西 浩孝・早瀬善正・木村昭一・河辺訓受・守谷茂樹・岩田明久・浅田 要, 2020. 篠島(愛知県南知多町)の陸産貝類. *かきつばた*, (45) : 1-4.
- ②西 浩孝・浅田 要, 2020. 篠島(愛知県南知多町)で確認されたウミウシ. *かきつばた*, (45) : 10-13.
- ③西 浩孝, 2020. 愛知県豊根村茶白山産イブキゴマガイの逆旋と矮小個体. *かきつばた*, (45)

: 28-29.

- ④西 浩孝, 2021. 高桑弘氏寄贈貝類目録2. 腹足綱(第12分冊)タケノコガイ科—オカモノアラガイ科. *豊橋市自然史博物館資料集*, (27) : 1-30, pls. 1-25.
- ⑤西 浩孝・坂本博一・松岡敬二, 2021. 豊橋市の摺鉢池と頭谷池で確認された淡水動物. *豊橋市自然史博物館研究報告*, (31) : 25-31.
- ⑥西 浩孝, 2021. 愛知県田原市で絶滅危惧種の二枚貝シナヤカスエモノガイを確認. *豊橋市自然史博物館研究報告*, (31) : 33-34.

## 3) 普及書等

なし

## 4) 学会発表等

- ①西 浩孝, 2021. 高桑コレクション中のタケノコガイ科について. 名古屋貝類談話会. 2021年1月10日, 名古屋市.

一田昌宏(学芸員:古生物)

調査研究の主なテーマ

- ・飛騨外縁帯及び黒瀬川帯産出化石の古生物学的研究
- ・付加体及び付加体中の微化石に関する研究
- ・収蔵資料の効果的な利用に資するシステムの構築
- ・異常巻紡錘虫の生態学的研究

令和2年度の調査研究テーマ

- ・一の谷より産出した珪化紡錘虫類Hidaellaの3D解析
- ・宮崎県五ヶ瀬町祇園山に分布するシルル紀石灰岩の堆積相
- ・ジュラ紀付加体中の重力流起源の炭酸塩堆積物(岐阜県、静岡県)
- ・化石標本のリスト化及び収蔵庫2内での電子地図作製
- ・*Nipponitella*の生息姿勢及び堆積環境推定

## 1) 論文

なし

## 2) 短報、記録等

なし

## 3) 普及書等

なし

## 4) 学会発表等

- ①一田昌宏, 2020. X線位相イメージング法の微化石,特に紡錘虫類の古生態研究への応用の可能性. PF研究会X線干渉計と縦型ウイグラーを用いた超高感度画像計測の現状と将来展望」. 2020年10月8日, つくば市.

### 稗田真也 (学芸員: 植物)

調査研究の主なテーマ

- ・東三河地方の在来植物相
- ・アカバナ科植物の多様性
- ・日本の外来植物相
- ・侵略的外来種の生活史・管理

令和2年度の調査研究テーマ

- ・東三河地方の植物相調査
- ・オオバナミズキンバイの管理についての研究

### 1) 論文

- ①Kamigawara, K., Nakai, K., Noma, N., Hieda, S., Sarat, E., Dutartre, A., Renals, T., Bullock, R., Haury, J., Bottner, B., Damien, J.-P., 2020. What kind of legislation can contribute to on-site management?: Comparative case studies on legislative developments in managing aquatic invasive alien plants in France, England, and Japan. *Journal of International Wildlife Law & Policy*, 23 (2) : 83-108.

<https://doi.org/10.1080/13880292.2020.1788778>

- ②稗田真也・野間直彦, 2020. 特定外来生物オオバナミズキンバイ(広義)の可能性のある園芸植物の名称. 水草研究会誌, (110) : 17-20.

### 2) 短報、記録等

- ①Oku, M., Inoue, C., Hieda, S., Noma, N., Nakagawa, T., 2021. Chemical composition and in vitro ruminal digestibility of

*Ludwigia grandiflora*. *Animal Science Journal*, 92 : e13509.

<https://doi.org/10.1111/asj.13509>

### 3) 普及書等

なし

### 4) 学会発表等

- ①稗田真也・渡部俊太郎・小崎和樹・原田英美子・野間直彦, 2021. 日本に侵入した特定外来生物オオバナミズキンバイのクローン構造について. 日本植物分類学会第20回大会. 2021年3月8日～10日, 口頭発表, オンライン.

### 丹羽美春

#### 1) 論文

なし

#### 2) 短報、記録等

- ①丹羽美春, 2021. 愛知県段戸山地域から産出した燐鉄鉱. 豊橋市自然史博物館研究報告, (31) : 21-24.

#### 3) 普及書等

なし

#### 4) 学会発表等

なし

### (2) 学会、研究会等への参加

※公務による参加のみを掲載、ジオパーク関連のものは別途掲載

- ①PF研究会「X線干渉計と縦型ウイグラーを用いた超高感度画像計測の現状と将来展望」

期 日：令和2年10月8日(木)～9日(金)

場 所：研究大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構(つくば市)

参加職員：一田昌宏

- ②日本貝類学会令和2年度大会

期 日：令和2年12月5日(土)

場 所：オンライン開催

参加職員：西 浩孝

- ③2020年度日本植物分類学会講演会  
期 日：令和2年12月19日（土）  
場 所：オンライン開催  
参加職員：稗田真也
- ④日本スパルティナ防除ネットワーク 特定外来生物スパルティナの防除後モニタリング活動 ～学習会～  
期 日：令和3年1月24日（日）  
場 所：名古屋会議室 名駅モリシタ名古屋駅前中央店（名古屋市）：オンライン参加  
参加職員：稗田真也

### (3) 調査研究に係る出張

(※公務による県外出張のみを掲載)

- ①紡錘虫化石資料調査(科研費)  
期 日：令和2年6月23日（火）～24日（水）  
場 所：九州大学総合研究博物館  
出張者：一田昌宏
- ②紡錘虫化石の放射光CT-Scan測定(科研費)  
期 日：令和2年6月24日（水）～27日（土）  
場 所：佐賀県立九州シンクロトン光研究センター(鳥栖市)  
出張者：一田昌宏
- ③白亜紀化石調査  
期 日：令和2年7月21日（火）～31日（金）  
場 所：北海道三笠市等  
出張者：一田昌宏
- ④コノドント化石の放射光CT-Scan測定(招聘)  
期 日：令和3年2月8日（月）～11日（木）  
場 所：佐賀県立九州シンクロトン光研究センター(鳥栖市)

出張者：一田昌宏

- ⑤オオバナミズキンバイの栽培・観察  
期 日：令和3年3月12日（金）～15日（月）  
場 所：滋賀県立大学(彦根市)  
出張者：稗田真也
- ⑥漂着物調査  
期 日：令和3年3月15日（月）～19日（金）  
場 所：長崎県対馬市  
出張者：安井謙介

### (4) 外部研究資金助成等の獲得

- ①公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団2019年度(第28回)学術研究助成  
研究担当者：安井謙介  
研究課題名：日本移入期におけるナウマンゾウの実態の解明  
交付額：535,000円
- ②一般社団法人全国科学博物館振興財団2020年度全国科学博物館活動等助成  
研究代表者：一田昌宏  
研究補助者：加藤千茶子、吉川博章、自然史博物館資料整理ボランティア  
研究課題名：調査研究活動と教育普及活動の連携強化～研究を体感するワークショップの開催～  
助成額：450,000円
- ③公益財団法人深田地質研究所2020年度「深田地質助成」  
研究分担者：一田昌宏  
研究課題名：カニ化石による南大東島地史の復元～世界初の特異な海底洞窟性十脚類化石群集の解明～  
助成額：500,000円

## 5. 資料の収集・保管活動

### (1) 採集資料

採集年月日	場所	採集資料名	採集者	数量
《貝類》				
2020.03.12	鹿児島県龍郷町赤尾木	ウミウシ	西 浩孝	4
2020.03.10	鹿児島県奄美市名瀬瀬根部	淡水産貝類	西 浩孝	43
2020.06.11	愛知県田原市百々	ヒメリリガイ	安井謙介	2
2020.06.20	愛知県豊橋市高根町	アサガオガイ	安井謙介	2
2020.07.21	愛知県豊橋市向山町	ナガオカモノアラガイ	稗田真也	1
2020.08.13	愛知県豊橋市牛川町	淡水産貝類	西 浩孝	8
2020.08.18	愛知県豊橋市牛川町	淡水産貝類	西 浩孝	6
2020.09.09	静岡県浜松市西区入野町	汽水・淡水産貝類	西 浩孝	15
《甲殻類》				
2020.09.28	愛知県豊橋市杉山町	淡水産貝類	西 浩孝	1
2020.11.19	愛知県豊橋市二川町	淡水産貝類	西 浩孝	9
2020.06.09	愛知県南知多町	甲殻類	西 浩孝	6
2020.09.16	愛知県豊橋市杉山町	エビ	西 浩孝	3
2019.11.27	愛知県豊橋市雲谷町	甲殻類	西 浩孝・松岡敬二・坂本博一	9

### (2) 寄贈資料

資料名	受入先	受入日	数量
《古生物》			
イチョウ類	梅基昌之	2020.09.20	1
ドイツ及びカナダ産古生代・中生代化石	斉原義和	2020.11.11	24
《岩石・鉱物》			
ウラン鉱石	東濃地科学センター	2020.06.25	86
岩石・鉱物標本	愛知県立新城東高等学校	2020.10.08	28
南極の石	永谷洋子	2021.02.12	1
火山岩	中村重光	2021.03.18	2
《貝類》			
ウミウシ	西 浩孝	2020.04.01	17
海産貝類	西 浩孝	2020.04.14	14
アフリカマイマイ	安井謙介	2020.04.18	1

海産貝類	西 浩孝	2020.05.12	25
貝類	西 浩孝	2020.06.09	25
貝類	西 浩孝	2020.07.24	10
淡水産貝類	西 浩孝	2020.08.16	13
ルリガイ	吉川博章	2020.09.01	2
淡水産貝類	大村恵一	2020.11.04	26
海産貝類	合田隆久	2020.11.10	4
海産貝類	牧野伸一	2020.12.06	375
《甲殻類》			
ギボシマメガニ？	西 浩孝	2020.04.14	1
カニ	西 浩孝	2020.05.12	3
甲殻類	西 浩孝	2020.06.09	6
海産甲殻類	牧野伸一	2020.12.06	24
フジツボ	西 浩孝	2021.01.19	1
《昆虫》			
クワガタムシ・カブトムシ	島田圭代・島田 孝	2021.03.19	500
《その他無脊椎動物》			
多毛類	西 浩孝	2020.05.12	1
多毛類	西 浩孝	2020.07.24	1
シャミセンガイ	西 浩孝	2020.07.24	1
扁形動物	西 浩孝	2020.11.03	2
海産無脊椎動物	牧野伸一	2020.12.06	24
シャミセンガイ	吉川博章	2021.02.28	1
《爬虫類》			
シロマダラ	長谷川恵美	2018.09.23	1
ヨツユビリクガメ	ペットショップ若林	2020.05.19	1
グリーンイゲアナ	鈴木順久	2020.07.17	1
《鳥類》			
カワセミ	豊橋総合動植物公園	2020.04.02	1
キレンジャク	渡辺範久	2020.04.09	1
ホオジロ	武田芳男	2020.04.25	2
タイハクオウム	ペットショップ若林	2020.05.19	1
カイツブリ	武田芳男	2020.06.02	1
ムシクイの一種	成瀬陽一	2020.06.10	1
カルガモ	今井尚子	2020.07.01	1



鳥類	渡辺幸久	2020.08.07	25
ウグイス	本島雅昭	2020.08.23	1
ウコッケイ	木村里美	2020.09.24	1
シロハラ	山口恵子	2020.10.29	1
《哺乳類》			
アナグマ	藤岡エリ子	2020.06.14	1
コウベモグラ	豊橋みどりの協会	2020.07.07	1
哺乳類	渡辺幸久	2020.08.07	5
コウベモグラ	池上利也	2020.08.13	1
タヌキ	木村里美	2020.09.24	1
ニホンジカ	竹井 淳	2020.11.14	4
ノウサギ	藤岡エリ子	2020.11.19	1
ニホンオオカミ頭骨	鈴木將代	2021.01.22	1
《変形菌類》			
変形菌	大木広美	2020.11.25	1

### (3) 収蔵資料状況（令和3年3月31日現在）

区分	記号	令和2年度 受入点数	令和2年度 登録点数	登録資料	未登録資料	登録・未登 録資料合計
古生物部門	TMNH	25	176	10,960	56,914	67,874
岩石・鉱物部門	TMNH-R	117	683	4,690	4,280	8,970
植物部門	TMNH-B	1	0	16,402	17,935	34,337
動物部門		1,240	3,109	71,439	372,131	443,570
その他（民芸品等）		0	0	0	6	6
	計	1,383	3,968	103,491	451,266	554,757
（動物部門内訳）						
貝類	TMNH-MO	603	2,698	37,838	147,603	185,441
甲殻類	TMNH-C	53	18	73	1,863	1,936
昆虫類	TMNH-I	500	323	29,546	219,798	249,344
その他の無脊椎動物	TMNH-IV	30	9	76	745	821
魚類	TMNH-F	0	4	2,399	1,535	3,934
両生類	TMNH-AM	0	0	77	49	126
爬虫類	TMNH-RE	3	12	160	55	215
鳥類	TMNH-AV	36	21	655	286	941
哺乳類	TMNH-MA	15	24	615	197	812

#### (4) 鳥類等の資料化

自然史博物館では、交通事故や窓ガラスなどに衝突して死亡した野生動物を市民の協力を得て収集している。令和2年度に剥製あるいは骨格標本などに資料化したものは以下のとおりである。

種名	形状	数量
カンムリカイツブリ	組立骨格標本	1
ミサゴ	組立骨格標本	1
アカショウビン	組立骨格標本	1
アカハラ	組立骨格標本	1
ウソ	組立骨格標本	1
アジサシ	本剥製、胴部の骨	1
ホオジロ	本剥製、胴部の骨	1
ミツクリザメ	本剥製	1
計		8

#### (5) 外部研究者の資料利用

収蔵資料について、主に調査研究を目的とした研究者の利用について、令和2年度は10件を受入れた。

- ①件 名：教育活動のため  
利用者：浜松市立三方原中学校 杉浦享一  
内 容：陸産貝類
- ②件 名：アホウドリ科の骨格の比較検討  
利用者：田中拓海  
内 容：アホウドリ類骨格標本
- ③件 名：アホウドリ科の骨格の比較検討  
利用者：田中拓海  
内 容：アホウドリ類骨格標本
- ④件 名：3Dスキャンを用いた三次元形態測定  
利用者：東京大学 三上智之  
内 容：ウミユリ化石、メゾンクリーク化石
- ⑤件 名：3Dスキャンを用いた三次元形態測定  
利用者：東京大学 池田貴史  
内 容：ウミユリ化石、メゾンクリーク化石
- ⑥件 名：3Dスキャンを用いた三次元形態測定  
利用者：深田地質研究所 村宮悠介

内 容：ウミユリ化石、メゾンクリーク化石

- ⑦件 名：ウミガメ骨格の比較検討  
利用者：飯田市美術博物館 小泉明裕  
内 容：オサガメ骨格標本
- ⑧件 名：ウ属の骨格の比較検討  
利用者：蒲郡市生命の海科学館 森 浩嗣  
内 容：ウ属3種の骨格標本
- ⑨件 名：令和3年度特別企画展借用資料  
下見  
利用者：国立科学博物館 矢部 淳  
内 容：プラタナス等植物化石
- ⑩件 名：学術目的  
利用者：ふじのくに地球環境史ミュージアム  
早川宗志  
内 容：ミソハギ科、ラン科、モウセンゴケ科等  
標本

#### (6) 資料及び標本の貸出・借用

##### 1) 貸出

- ①貸出先：国立科学博物館 芳賀拓真  
目 的：分類学的研究のため  
貸出期間：令和2年9月10日～令和3年3月31日  
貸出資料：モシオガイ化石2点
- ②貸出先：豊橋市立磯部小学校  
目 的：音楽科での授業で使用するため  
貸出期間：令和2年10月4日～令和2年10月17日  
貸出資料：トビ剥製1点
- ③貸出先：浜松市博物館  
目 的：干支展「丑」での展示のため  
貸出期間：令和3年1月20日～令和3年5月11日  
貸出資料：自然史博物館標本・資料58点

##### 2) 借用

- ①借 用 先：神奈川県立生命の星・地球博物館  
目 的：展示標本および学習標本として  
利用するため

借用期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

借用資料：ストロマトライト、リップルマークなどの岩石標本9点

②借用先：浜松市博物館

目的：干支展「丑」での展示のため

借用期間：令和2年12月15日～令和3年1月21日

借用資料：歴史・民俗学的資料17点

③借用先：産業技術総合研究所 地質調査総合センター

目的：企画展「地球の時間、ヒトの時間」での展示のため

借用期間：令和3年2月20日～令和3年3月28日

借用資料：パネル一式

## (7) 図書

### 1) 購入図書

(単行本)

(8冊)

書名	著者・編集・監修者	出版社
地生態学からみた日本の植生	小泉武栄 (著)	文一総合出版
岐阜県植物誌	岐阜県植物誌調査会 (編著)	文一総合出版
動物学の百科事典	日本動物学会 (編)	丸善出版
イルカの解剖学	山田 格 (翻訳)	エヌ・ティ・エス
愛蔵版 楽しい鉱物図鑑	門馬綱一 (監修)、堀 秀道 (著)	草思社
日本産シダ植物標準図鑑 1	海老原 淳 (著)	学研プラス
日本産シダ植物標準図鑑 2	海老原 淳 (著)	学研プラス
The Triassic Timescale	Spencer G. Lucas (編著)	The Geological Society

(雑誌類)

(42冊)

雑誌名	巻号数	出版社
日経サイエンス	第50巻5～12号、第51巻1～4号	日経サイエンス社
科学	第90巻4～12号、第91巻1～3号	岩波書店
遺伝	第74巻3～6号、第75巻1～2号	エヌ・ティー・エス
昆虫と自然	第55巻4～12号、第56巻1～3号	ニューサイエンス社

### 2) 交換・寄贈図書等

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

国内：279機関から805冊

国外：8カ国14機関から42冊

個人：1人から1点

### 3) 図書資料収蔵点数

44,907点 (令和3年3月31日現在)

## 6. 施設整備

### (1) 収蔵庫5 標本棚

生物系標本を適正に収蔵庫内へ収蔵するため、収容力が高い棚の設置や庫内レイアウトの見直し等、収蔵庫の再整備を進める。令和2年度は、脊椎動物の標本棚を免振棚に変更し、貝類の標本棚をスチール製の標本棚に変更した。

契約金額：9,873,600円

納入業者：株式会社東和



### (2) 修繕等

#### ① 恐竜劇場プロジェクター等修繕

中生代展示室恐竜劇場のプロジェクター等を取替える修繕を行った。

契約金額：5,566,000円

請負業者：株式会社丹青社

修繕期間：令和2年4月23日～10月14日

#### ② 始祖鳥映像プロジェクター及び映像変換器修繕

中生代展示室始祖鳥展示ケースの映像演出用プロジェクター及び映像変換器の修繕を行った。

契約金額：374,000円

請負業者：日昇テレコム株式会社

修繕期間：令和2年6月17日～7月10日

#### ③ 冷凍庫コンプレッサー等取替修繕

資料保管用冷凍庫のコンプレッサー等を取替える修繕を行った。

契約金額：335,500円

請負業者：有限会社山本器械店

修繕期間：令和2年6月23日～7月17日

#### ④ 恐竜全身骨格(エドモントサウルス)肋骨等ひび修繕

エドモントサウルス全身骨格の肋骨等のひびの修繕を行った。

契約金額：229,900円

請負業者：株式会社西尾製作所

修繕期間：令和2年7月9日～8月21日

#### ⑤ 防災設備修繕

館内の排煙窓及び防火シャッターの修繕を行った。

契約金額：2,420,000円

請負業者：株式会社藤環 三河営業所

修繕期間：令和2年8月19日～10月14日

#### ⑥ 通用門部品取替修繕

通用門の電気錠について部品を取替える修繕を行った。

契約金額：133,760円

請負業者：株式会社コヤマ

修繕期間：令和2年10月14日～20日

#### ⑦ 古生代展示室展示ケース照明修繕

古生代展示室展示ケースに取り付けられた蛍光灯照明器具をLED照明器具に改修するなどの修繕を行った。

契約金額：300,300円

請負業者：株式会社藤環 三河営業所

修繕期間：令和2年12月23日～令和3年2月10日

#### ⑧ カプトガニ映像プロジェクター及び映像変換器修繕

中生代展示室カプトガニ映像演出用プロジェクター及び映像変換器の修繕を行った。

契約金額：400,620円

請負業者：日昇テレコム株式会社  
修繕期間：令和2年12月23日～令和3年2月19日

**⑨正面玄関内外自動ドア部品取替修繕**

正面玄関の自動ドア2か所の部品を取替える修繕を行った。

契約金額：1,485,000円  
請負業者：株式会社藤環 三河営業所  
修繕期間：令和3年2月4日～3月5日

**⑩エドモントサウルス展示室空調コンプレッサー修繕**

エドモントサウルス展示室の空調コンプレッサーを取替える修繕を行った。

契約金額：381,700円  
請負業者：株式会社藤環 三河営業所  
修繕期間：令和3年2月17日～26日

**⑪4K3D対応デジタルシネマ配線修繕**

4K3D対応デジタルシネマの自動上映を可能にするための配線の修繕を行った。

契約金額：99,000円  
請負業者：有限会社デジタル・アンド・デザイン・ピクチャーズ  
修繕期間：令和3年3月16日～24日

**⑫キュービクル内電気設備修繕**

屋上にあるキュービクル内電気設備の真空コンプレッションユニット及びヒューズを取替える修繕を行った。

契約金額：728,200円  
請負業者：株式会社三立  
修繕期間：令和3年3月19日～22日

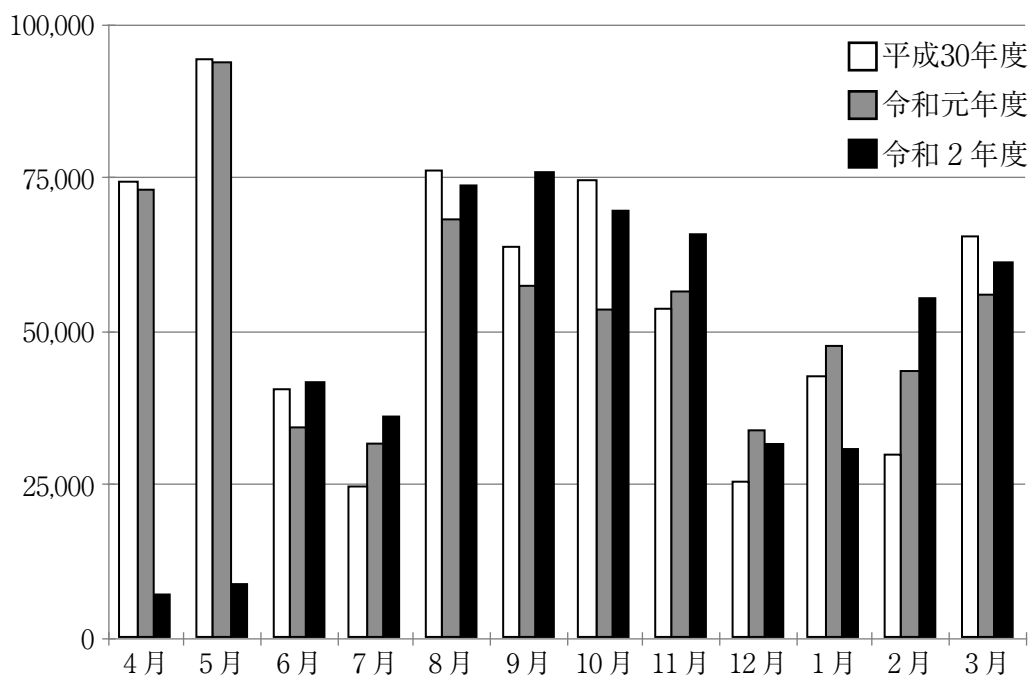
## II. 利用状況

### 1. 入館者

#### (1) 自然史博物館利用統計

区分	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	入館者	前年費	動植物公園	入館者	前年費	動植物公園	入館者	前年費	動植物公園
月	人	%	人	人	%	人	人	%	人
4	74,408	10.7	94,090	73,103	△1.8	106,889	7,132	△90.2	16,095
5	94,365	△12.0	118,524	93,684	△0.5	152,174	8,826	△90.6	27,961
6	40,583	7.1	50,462	34,367	△15.3	47,175	41,734	21.4	58,893
7	24,737	△37.3	28,737	31,722	28.2	45,993	36,135	13.9	49,654
8	76,228	△10.4	97,347	68,270	△10.4	66,952	73,798	8.1	95,131
9	63,795	8.0	80,320	57,440	△10.0	70,953	75,963	32.2	107,333
10	74,650	40.3	96,808	53,572	△28.2	125,542	69,678	30.1	111,254
11	53,702	4.3	72,667	56,519	5.2	87,992	65,842	16.5	92,001
12	25,518	2.1	33,741	33,888	32.8	51,369	31,659	△6.6	49,791
1	42,696	19.4	52,261	47,645	11.6	59,208	30,840	△35.3	43,172
2	29,927	6.0	46,281	43,552	45.5	58,072	55,421	27.3	68,753
3	65,495	△0.7	77,972	55,996	△14.5	90,521	61,265	9.4	84,884
年計	666,104	1.6	849,210	649,938	△2.4	962,840	558,293	△14.1	804,922
累計	14,979,941	-	-	15,629,879	-	-	16,188,172	-	-

※令和2年度は、4月14日から5月24日まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館。



## (2) 入館者種別

(項目別入館者数)

区分	曜日等の区別			合計
	日曜・祝日等	土曜日	その他	
開館日数	56 日	45 日	180 日	281 日
入館者総数	262,582 人	160,978 人	134,733 人	558,293 人
1 日平均	4,689 人	3,577 人	749 人	1,987 人
1 か月平均	21,882 人	13,415 人	11,228 人	46,524 人
1 日最高入館者	9月20日 10,045 人	9月19日 9,082 人	8月14日 5,964 人	—

※ 4月14日から5月24日まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館

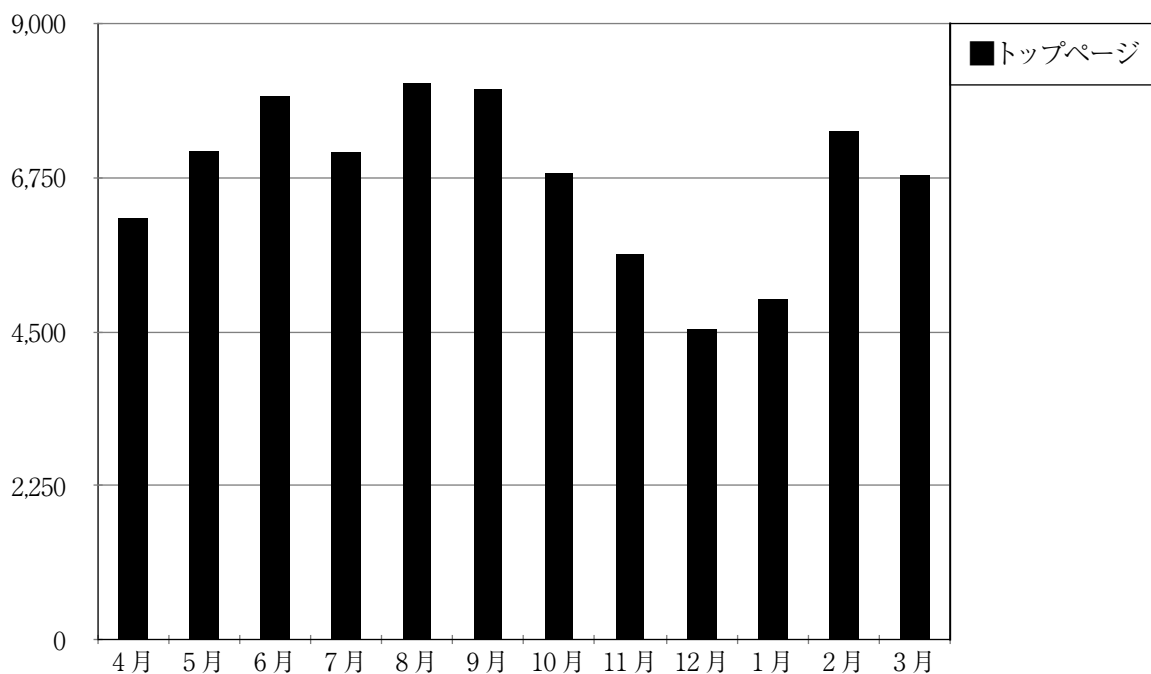
### (3) ホームページ閲覧者数

月	アクセス数	
	トップページ	英語版
4月	6,151	83
5月	7,131	97
6月	7,937	94
7月	7,128	103
8月	8,130	95
9月	8,041	107
10月	6,814	86
11月	5,634	111
12月	4,536	85
1月	4,975	58
2月	7,427	92
3月	6,790	88
計	80,694	1,099

※豊橋市自然史博物館ホームページ：<https://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/>

※ホームページ開設：2000年10月7日

※年報第32号(令和元年度)まではアクセスカウンタ CGIによるアクセス数だったが、アクセス解析によるページビュー数に変更した。





(4) 石巻自然科学資料館入館者状況

区分	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	開館日数	利用者	前年比	開館日数	利用者	前年比	開館日数	利用者	前年比
月	日	人	%	日	人	%	日	人	%
4	26	888	31.0	26	443	△ 50.1	11	378	△ 14.7
5	26	943	△ 7.0	27	860	△ 8.8	6	153	△ 82.2
6	26	485	△ 20.0	26	715	47.4	25	608	△ 15.0
7	26	363	△ 38.6	26	358	△ 1.4	27	413	15.4
8	27	378	△ 35.1	27	403	6.6	26	686	70.2
9	26	368	△ 20.7	25	453	23.1	26	608	34.2
10	26	663	11.4	27	615	△ 7.2	27	706	14.8
11	26	885	42.7	26	840	△ 5.1	25	970	15.5
12	26	768	35.2	26	565	△ 26.4	27	998	76.6
1	27	800	△ 6.5	27	594	△ 25.8	27	580	△ 2.4
2	24	498	12.2	25	500	0.4	24	709	41.8
3	27	596	△ 25.9	26	1,145	92.1	26	598	△ 47.8
計	313	7,635	△ 2.4	314	7,491	△ 1.9	277	7,407	△ 1.1

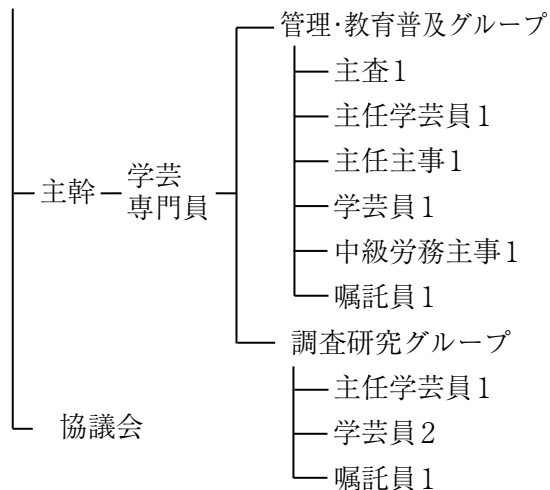
※平成12年度から、機構改革に伴い資料館の管理が、商業観光課から自然史博物館に移管された。  
 ※平成13年4月1日から、自然史博物館の附属施設となった。(豊橋市自然史博物館条例の一部改正)

### Ⅲ. 組織及び運営

#### 1. 組織

##### (1) 運営組織 (令和3年3月31日)

館長



ミュージアムアドバイザー

##### (2) 自然史博物館職員 (令和3年3月31日)

役職名	氏名
館長	坂本博一
主幹	大澤昌章
学芸専門員	長谷川道明
主査	太田里香
主任学芸員	加藤千茶子
主任学芸員	安井謙介
主任主事	丹羽美春
学芸員	西浩孝
学芸員	一田昌宏
学芸員	稗田真也
中級労務主事	内藤翔太
嘱託員	鈴木秀治
嘱託員	谷野正明

ミュージアムアドバイザー	松岡敬二
--------------	------

#### 2. 博物館の使用料等

①入館料：自然史博物館入館料は、豊橋総合植物公園の入園料の一部分として、総合動植物公園入園料に一本化されている。(平成4年4月29日以降)

区分	豊橋総合動植物公園入園料	
	個人	団体
大人	600円	480円
小・中学生	100円	80円

※学齢に達しない者は、無料とする。

②使用料(観覧等)：自然史博物館条例第4条特別企画展観覧料(以下の金額の範囲内)

区分	特別企画展観覧料 (1人1回につき)	
	個人観覧料	団体観覧料
大人	1,000円	800円
小・中学生	400円	300円

※学齢に達しない者は、無料とする。

※団体とは、30人以上とする。

大型映像観覧料(以下の金額の範囲内)

区分	大型映像観覧料 (1人1回につき)	
	個人観覧料	団体観覧料
大人	1,000円	800円
小人(中学生以下)	400円	300円

※個人利用において学齢に達しない者は、保護者1人につき1人に限り無料とする。

※団体とは、30人以上とする。

- ③手数料：自然史博物館条例第5条  
博物館の資料を撮影等するとき。

区分	単位	手数料
複写	1枚につき	20円
模写	1点につき	1,030円
模造	1点につき	1,030円
拓本	1点につき	1,030円
撮影	撮影した写真を出版物等への掲載を目的とする場合	1点につき 1,030円
	その他の場合	300円

- ④講堂、特別企画展示室使用料：  
自然史博物館条例第6条

区分	単位	使用料
講堂	午前9時から 正午まで	3,510円
	午後1時から 午後4時30分まで	4,150円
	午前9時から 午後4時30分まで	7,660円
特別企画 展示室	午前9時から 正午まで	9,600円
	午後1時から 午後4時30分まで	10,670円
	午前9時から 午後4時30分まで	20,270円

※入場料又は会費の類を徴収する場合の使用料は、当該使用料の倍額とする。

### 3. 決算

#### (1) 令和2年度歳入歳出決算見込

(歳入)

費目	説明	決算見込額
使用料	観覧料等	円 8,778,629
手数料	資料複製等手数料	3,090
財産収入	その他賃貸料	1,763,967
諸収入	図録領布収入	119,800
	講座等収入	35,400
	広告料収入	28,600
	電話収入	1,180
	光熱水費収入	117,189
	小計	302,169
	合計	10,847,855

(歳出)

費目	決算見込額	費目	決算見込額
報酬	円 8,107,731	(光熱水費)	円 10,128,524
給料	43,275,600	(修繕料)	14,204,218
職員手当等	30,140,455	(医薬材料費)	4,999
共済費	15,767,460	役務費	992,581
報償費	73,000	委託料	32,513,231
旅費	432,925	使用料及び賃借料	16,644,435
需用費	29,264,496	工事請負費	196,900
(消耗品費)	3,801,256	原材料費	0
(燃料費)	114,284	備品購入費	10,339,820
(食糧費)	0	負担金、補助及び交付金	559,420
(印刷製本費)	1,011,215	公課費	17,000
		計	188,325,054

#### 4. 豊橋市自然史博物館協議会

##### 第1回

期 日：令和2年7月22日（火）

場 所：自然史博物館講堂

出席者：委員（10名）

河合敏博、近藤智彦、木下正治、杉山  
康子、榛村千景、河村裕子、島田知彦、  
安村信弘、中神則子、河村善也

議 題：

- ・会長及び副会長の互選について

会 長 安村信弘

副会長 河合敏博

- ・令和元年度自然史博物館事業報告について
- ・令和2年度自然史博物館主要事業について
- ・自然史博物館資料収集方針について
- ・その他

##### 第2回

期 日：令和3年2月24日（水）

場 所：みどりの協会 講義室

出席者：委員（8名）

河合敏博、杉浦康子、榛村千景、河村  
裕子、島田知彦、安村信弘、中神則子、  
河村善也

議 題：

- ・令和2年度自然史博物館の主な活動について
- ・令和3年度自然史博物館の主要事業計画  
（案）について
- ・その他

#### 豊橋市自然史博物館協議会委員

（令和2年度）

役職名	氏名	部門
小中学校長会代表	河合敏博	学校教育
小中学校長会代表	近藤智彦	〃
自治連合会代表	木下正治	社会教育
元自然史博物館 ボランティア代表	杉山康子	〃
小中学校PTA 連絡協議会代表	榛村千景	家庭教育
小中学校PTA 連絡協議会代表	河村裕子	〃
愛知教育大学 准教授	島田知彦	学識経験
元松葉小学校校長	安村信弘	〃
元豊城中学校教頭	中神則子	〃
愛知教育大学名誉 教授	河村善也	〃

## 5. 各種委員会

### (1) 豊橋市自然史博物館資料収集委員会

購入予定資料、寄贈受入予定資料等について審査、意見を聴取する。令和2年度は寄贈されたニホンオオカミの頭骨等収集に伴う書面による審査を行った。

#### 豊橋市自然史博物館資料収集委員

(令和2年度)

区分	氏名	所属・役職
古生物	河村善也	愛知教育大学名誉教授
植物	藤井伸二	人間環境大学准教授
昆虫	江田信豊	元・南山大学教授
脊椎動物	織田統一	元・岡山理科大学教授 元・名古屋大学大学院教授

### (2) 豊橋市自然史博物館研究委員会

#### 第1回

期 日：令和2年7月8日(水)

※大雨警報発令により中止したため、書面にて開催

場 所：豊橋市自然史博物館講堂

議 題：

- (1) 令和2年度の事業について
  - ・第16回自然史博物館自由研究展
  - ・出前授業／標本貸出セット
- (2) 学校連携事業の充実と博物館利用の促進について
- (3) その他

#### 第2回

期 日：令和2年10月6日(火)～13日(火)

場 所：豊橋市自然史博物館講堂

出席者：委員7人、ミュージアムアドバイザー1人、事務局2人

議 題：

- (1) 第16回自然史博物館自由研究展応募作品の審査

#### 第3回

期 日：令和3年2月9日(火)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面にて開催

場 所：豊橋市自然史博物館講堂

議 題：

- (1) 令和2年度の事業報告
  - ・第16回自然史博物館自由研究展
  - ・出前授業／標本貸出セット
- (2) 令和3年度自由研究展実施スケジュールについて
- (3) 令和3年度以降の自由研究展について
- (4) その他

#### 豊橋市自然史博物館研究委員

(令和2年度)

区分	氏名	所属・役職
委員長	村井正照	大村小学校長
委員	山田真裕	豊城中学校教諭
	鈴木進太郎	石巻中学校教諭
	植田景子	天伯小学校教諭
	稲橋 卓	富士見小学校教諭
	佐羽尾かおり	汐田小学校教諭
	鈴木理恵子	天伯小学校教諭

### (3) 豊橋市自然史博物館大型映像番組選定委員会

期 日：令和2年6月30日(火)

場 所：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面により実施

主席者：委員長、委員4人、事務局3人

議 題：

- ・令和2年度9月からの自然史博物館大型映像

デジタル番組組込・宣伝業務の契約候補者の選定

・その他

・豊橋市自然史博物館大型映像番組選定委員会  
(令和2年度)

区分	氏名	所属・役職
委員長	三輪多恵子	豊橋創造大学教授 のんほいパーク盛り上げ隊代表
委員	佐々木純一郎	ケーブルネットワーク株式会社参与 (※令和2年9月末退職)
	黒柳 勉	豊橋市立中学校理科研究部長
	原田 誠	豊橋市立小学校理科研究部長
	滝川直史	総合動植物公園長

※豊橋市自然史博物館大型映像番組選定委員会要綱の一部改正

(令和3年3月23日決裁)令和3年4月1日施行

※改正は要綱第4条第2項中「総合動植物公園長」を「豊橋市自然史博物館長」へ

## 6. 自然史博物館ボランティア

市民参加による博物館事業の推進及び生涯学習に資するため、平成8年度より博物館ボランティアの一般公募を行っている。常設展示及び特別企画展の解説活動を主とする「教育普及ボランティア」と、標本の処理、登録作業を行う「資料ボランティア」がある。令和2年度は、79人が登録し、活動を行った。

### (1) 新規ボランティア説明会及び研修

本年度は10人の応募者があり、所定の研修後、9人を採用した。

### (2) 運営委員会の開催

ボランティア主催の行事を自主的に企画・運営する運営委員に7人が選出され、8回の運営委員会が開催された。

### (3) ボランティア・ガイドツアー

本年度のボランティアによる常設展示室のガイドツアーは新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、実施を見合わせた。

### (4) ボランティア通信「ぶしたこ」の発行

ボランティアの相互交流と情報交換を目的としたボランティア通信「ぶしたこ」を31号から33号まで発行した。

### (5) 恐竜大掃除

令和2年12月11日(金)に開催された恐竜大掃除に17人が参加し、野外恐竜ランドの実物大恐竜模型及び博物館内の恐竜骨格標本の清掃を職員とともにいった。

### (6) ボランティア主催行事

下記の行事を自主的に企画し、開催した。

#### ①植物担当学芸員による園内植物観察会 I

講師：稗田真也

期 日：令和2年10月31日(土)

参加者：29人



- ②植物担当学芸員による園内植物観察会Ⅱ  
 講師：稗田真也  
 期 日：令和3年3月16日(火)  
 参加者：15人

令和2年度のボランティア活動実績(令和2年4月～令和3年3月)

分 野	登録人数	活動のべ人数	活動のべ時間	活動内容	
運営委員会	7	51	77	自主研修等の企画・運営	
編集委員会	6	33	88	ボランティア通信の編集・発行	
教育普及	32	16	56	展示解説等	
資料整理	植物	3	47	177	標本台紙貼等
	貝類	8	109	250	標本ラベル記入、リスト作成等
	昆虫	8	86	143	標本作製等
	魚類	4	45	85	標本作製等
	脊椎動物	21	197	495	標本作製等
	化石	14	192	420	化石クリーニング、登録等
	岩石・鉱物	4	12	52	登録、リスト作成等
	図書	3	45	76	図書受入、登録、配架等
小計	65	733	1,698		
計	110	833	1,919		

※登録人数は79人、内17人が複数分野に登録

#### IV. 条例、規則、要綱

##### 豊橋市自然史博物館条例

(昭和63年3月31日条例第6号)

(趣 旨)

第1条 この条例は、博物館法(昭和26年法律第285号。以下「法」という。)第18条の規定に基づき、豊橋市自然史博物館及びその附属施設(以下「自然史博物館」という。)の設置に関し、必要な事項を定めるものとする。

一部改正〔平成13年条例13号〕

(設 置)

第2条 自然史に関する資料(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の利用に供し、併せて博物館資料に関する調査研究を行い、市民の文化の向上に資するため、自然史博物館を次の場所に置く。

名称	位置
豊橋市自然史博物館	豊橋市大岩町字大穴1番地の238
(附属施設) 豊橋市石巻自然科学資料館	豊橋市石巻町字南山93番地の2

一部改正〔平成13年条例13号〕

(事 業)

第3条 自然史博物館は、その目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 博物館資料の収集、保管、展示及び利に関すること。
- (2) 博物館資料に関する調査研究を行うこと。
- (3) 博物館資料に関する解説書、図録、調査研究の報告書等を作成し、頒布すること。
- (4) 博物館資料に関する講演会、研究会、講習会等を開催すること。
- (5) 自然史に関する展示等のための会場を提供すること。
- (6) その他教育委員会が必要と認める事業を行うこと。

(観覧等)

第4条 特別企画展示室において特別な企画に基づく博物館資料の展示品を観覧しようとする者は、別表第1に定める額の範囲内において市長が定める使用料を納付しなければならない。

2 特別企画展示室において大型映像を観覧しようとする者は、別表第2に定める額の範囲内において市長が定める使用料を納付しなければならない。

全部改正〔平成4年条例15号〕

一部改正〔平成23年条例13号〕

(博物館資料の利用等)

第5条 博物館資料の閲覧、複写、模写、模造、拓本、撮影等をしようとする者は、教育委員会の承認を受けなければならない。

2 前項の承認を受けた者は、その際別表第3に定める手数料を納付しなければならない。

一部改正〔平成4年条例15号〕

(使用の承認等)

第6条 自然史に関する展示又は博物館資料に関する講演会、研究会、講習会等のために自然史博物館を使用しようとする者は、教育委員会の承認を受けなければならない。

2 前項の承認を受けた者(以下「使用者」という。)は、その際別表第4に定める使用料を納付しなければならない。

一部改正〔平成4年条例15号〕

(使用料等の減免)

第7条 市長は、特別の事由があると認めるときは、使用料又は手数料を減免することができる。

(使用の制限)

第8条 教育委員会は、次の各号の一に該当する場合には、使用を承認しない。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- (2) 管理上支障があると認めるとき。
- (3) その他教育委員会が必要があると認めるとき。



(権利譲渡の禁止等)

第9条 使用者は、使用の権利を譲渡し、又は転貸してはならない。

2 使用者は、自然史博物館に特別の設備をしようとするときは、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。

(使用承認の取消等)

第10条 教育委員会は、次の各号の一に該当すると認められた場合には、自然史博物館の使用の承認を取り消し、又は使用の停止を命ずることができる。

- (1) 使用者が、この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 公益上又は管理上特に必要があると認められたとき。

(使用料等の還付)

第11条 納付された使用料又は手数料は、還付しない。ただし、市長が特別の事由があると認められたときは、その全部又は一部を還付することができる。

(入館の制限)

第12条 教育委員会は、次の各号の一に該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 入館者に迷惑をかけ、又は自然史博物館の施設、設備、博物館資料等を損傷するおそれがあると認められたとき。
- (2) 管理上支障があると認められたとき。

(原状回復)

第13条 使用者は、自然史博物館の使用を終わったとき又は第10条の規定により使用の承認を取り消され、若しくは使用を停止されたときは、直ちに原状に回復しなければならない。

(損害賠償)

第14条 入館者又は使用者は、自然史博物館の施設、設備、博物館資料等を損傷し、又は滅失したときは、市長の指示に従い、これを原状に回復し、又は損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認められたときは、その全部又は一部を免除すること

ができる。

(自然史博物館協議会)

第15条 法第20条第1項の規定に基づき、自然史博物館に豊橋市自然史博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 協議会の委員の定数は、12人以内とする。
  - 3 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が任命する。
  - 4 協議会の委員の任期は2年とし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
  - 5 協議会の委員は、再任されることができる。
- 一部改正〔平成24年条例8号〕

(委 任)

第16条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

\*別表類は下記の箇所を参照。

- |     |       |       |   |
|-----|-------|-------|---|
| 第4条 | 別表第1. | 41ページ | ② |
| 〃   | 別表第2. | 〃     | 〃 |
| 第5条 | 別表第3. | 42ページ | ③ |
| 第6条 | 別表第4. | 〃     | ④ |

## 豊橋市自然史博物館条例施行規則

(昭和63年4月5日教育委員会規則第4号)

(趣 旨)

第1条 この規則は、豊橋市自然史博物館条例(昭和63年豊橋市条例第6号。以下「条例」という。)第16条の規定に基づき、条例の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 豊橋市自然史博物館及び附属施設(以下「自然史博物館」という。)の開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。ただし、教育委員会が必要があると認められたときは、開館時間を変更することができる。

2 自然史博物館の入館時間は、午前9時から午後4時までとする。ただし、教育委員会が必要があると認められたときは、入館時間を変更

することができる。

一部改正〔平成13年教委規則8号〕

(休館日)

第3条 自然史博物館の休館日は、次の各号に掲げる施設に応じ、当該各号に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 豊橋市自然史博物館 次に掲げる日

ア 1月5日から12月28日までの毎週月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日

イ 1月1日及び12月29日から同月31日まで

(2) 豊橋市石巻自然科学資料館 月曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日。

全部改正〔平成13年教委規則8号〕

一部改正〔平成19年教委規則3号〕

(観覧等)

第4条 条例第4条第1項の規定により、特別な企画に基づく展覧会(以下「特別企画展」という。)を観覧しようとする者(以下「特別企画展観覧者」という。)は、使用料の納付と引換えに教育委員会がその都度定める様式による観覧券の交付を受けなければならない。

2 条例第4条第2項の規定により、大型映像を観覧しようとする者は、使用料の納付と引換えに観覧券(様式第1)の交付を受けなければならない。

3 前2項又は次条第1項の規定により交付された観覧券は、特別企画展示室の入口において改札と同時に半券を回収する。ただし、団体観覧の場合は、この限りでない。

全部改正〔平成4年教委規則14号〕

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(前売券の交付)

第5条 教育委員会は、特別企画展観覧者に対しては、前条第1項に規定する観覧券にかえて教育委員会がその都度定める様式による前売観覧券(以下「前売券」という。)を交付することができる。

2 前項の前売券を交付する場合の使用料の額は、当該前売券に係る特別企画展の団体観覧料と同額とする。

追加〔平成8年教委規則5号〕

(優待券等の発行)

第6条 教育委員会が特に必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(博物館資料の利用)

第7条 条例第5条第1項の規定により博物館資料(条例第2条に規定する博物館資料をいう。以下同じ。)の閲覧、複写、模写、模造、拓本、撮影等をしようとする者は、博物館資料利用申請書(様式第2)を教育委員会に提出しなければならない。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(使用の承認申請手続)

第8条 条例第6条第1項の規定により、自然史博物館の使用承認を受けようとする者は、使用承認申請書(様式第3)を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の規定による申請の手続は、使用日の属する月の6月前から使用日前7日前までにしなければならない。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(使用の承認)

第9条 教育委員会は、前条の規定による申請を承認したときは、使用承認書(様式第4)を申請者に交付する。

2 前項の承認には、管理上必要な条件を附することができる。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(手数料の減免)

第10条 条例第7条の規定により、手数料の減免を受けようとする者は、手数料減免申請書(様式第5)を市長に提出しなければならない。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(使用料の減免)

第11条 条例第7条の規定により使用料を減免することができる場合は、次のとおりとする。

(1) 免除

ア 市長の発行する敬老バッジ又はシルバー優待カードの所持者が特別企画展又は大型映像を観覧するとき。

イ 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の所持者及びこれらの者の引率者が特別企画展又は大型映像を観覧するとき。

ウ 豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、北設楽郡設楽町、同郡東栄町及び同郡豊根村(以下「東三河地域」という。)の小学校、中学校及びこれらに準ずる学校の教育活動の一環として児童又は生徒及びこれらの者の引率者が特別企画展又は大型映像を観覧するとき。

エ 東三河広域連合の交付するほの国こどもパスポートの所持者が特別企画展又は大型映像を観覧するとき。

オ 東三河地域に居住し、又は通園している学齢に達していない者のうち、保護者1人につき2人目以降の者が大型映像を観覧するとき。

(2) 免除又は減額

ア 市長が特別の事情があると認めるとき。

2 前項第1号ウ及び第2号の規定により使用料の免除又は減額を受けようとする者は、使用料減免申請書(様式第6又は様式第7)を市長に提出しなければならない。

3 第1項第1号(ウを除く。)の規定により使用料の免除を受けようとする者は、それぞれに掲げる免除事由に該当することを係員に示さなければならない。

全部改正〔平成5年教委規則6号〕

一部改正〔平成8年教委規則5号・16年7号・25年4号・27年10号〕

(特別の設備)

第12条 条例第9条第2項の規定により許可を受けようとする者は、自然史博物館の使用承認の申請の際に併せてその申請をしなければならない。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(使用料等の還付)

第13条 条例第11条ただし書の規定により既納の使用料又は手数料の全部又は一部を還付することができる場合は、次のとおりとする。

(1) 特別企画展若しくは大型映像を観覧しようとする者又は使用者の責に帰することのできない事由で観覧し、又は使用することができなくなったとき。

(2) その他市長が特別の事由があると認めるとき。

一部改正〔平成4年教委規則10号・14号・8年5号〕

(博物館資料の館外貸出し)

第14条 博物館資料は、館外貸出しを行わないものとする。ただし、教育委員会が適当と認めたまものについては、この限りでない。

2 前項の館外貸出しを受けようとする者は、資料館外貸出申請書(様式第8)を教育委員会に提出しなければならない。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(博物館資料の寄託)

第15条 自然史博物館は、博物館資料の寄託を受けることができる。

2 博物館資料を寄託しようとする者(以下「寄託者」という。)は、資料寄託申請書(様式第9)を教育委員会に提出しなければならない。

3 教育委員会は、前項の規定による申請を承認したときは、寄託者に資料受託書(様式第10)を交付するものとする。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(自然史博物館協議会)

第16条 条例第15条第1項に規定する豊橋市自然史博物館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長各1人を置き、それぞれ委員の互選により定める。

- 2 会長及び副会長の任期は各1年とし、再任を妨げない。
- 3 会長は会務を総理し、会議の議長となる。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(会議)

第17条 協議会の会議は、会長が招集する。

- 2 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(説明又は資料の請求等)

第18条 会長は、会議において関係職員に対し、説明又は資料の提出を求めることができる。

- 2 関係職員は、会議に出席して意見を述べることができる。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(委任)

第19条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

一部改正〔平成8年教委規則5号・12年7号〕

## 豊橋市自然史博物館資料収集委員会要綱

(目的)

第1条 この要綱は、豊橋市自然史博物館において収集する自然史博物館及び地下資源館博物館資料(以下「博物館資料」という。)の購入・寄贈等事務に関し必要な事項を定め、もって、購入・寄贈等事務の円滑かつ適正な運営に資することを目的とする。

(意見聴取)

第2条 市長は、次に掲げる資料を博物館資料として購入・寄贈等により資料を受けようとするときは、あらかじめ豊橋市自然史博物館資料収集委員会(以下「収集委員会」という。)に資料の学術的価値及びその価格等について意見を聴くものとする。ただし、資料の購入・寄贈等が緊急を要する場合には、豊橋市自然史博物館資料収集委員会委員(以下「委員」という。)のうち、当該資料に係る専門的知識を有するものの意見の聴取に代えることができる。

- (1) 評価額が1点100万円以上の資料
- (2) 前号の資料に併せ購入・寄贈等を受ける資料
- (3) 同一の相手から同時に購入等する資料で総額が500万円を超えるもの
- (4) その他市長が必要と認める資料

2 市長は、前項各号に掲げる資料以外の資料を博物館資料として購入・寄贈等を受けようとするときは、あらかじめ当該資料に係る専門家又は学術経験者の意見を聴くものとする。

- 3 前2項の規定は、学術的価値が定着している場合その他の資料の適正な評価が保証されている場合には、適用しない。

(収集委員会)

第3条 前条第1項の規定に基づき、資料の学術的価値及びその価格等についての意見を聴くため、収集委員会を置く。

- 2 収集委員会は、委員5人以内で組織する。
- 3 委員は、地学、動物及び植物の各分野の専門家又は学術経験者のうちから市長の承認

を得て、教育長が委嘱する。

4 第2項の委員のほか、教育長は、専門的知識の必要性に応じ、臨時委員を委嘱することができる。この場合において、前項の規定を準用する。

5 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。

6 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(収集委員会の業務)

第4条 収集委員会は、市長の諮問に応じ、意見書の提出に当たり、資料に関し次に掲げる事項を検討し、調書を作成するものとする。

- (1) 資料の真贋及び学術的価値
- (2) 価格の適否
- (3) 購入・寄贈等の受入れの適否
- (4) その他市長が必要と認める事項

2 諮問に係る資料については利害関係を有する委員は、前項の規定による検討及び調書の作成事務に加わることができない。

(庶務)

第5条 収集委員会の庶務は、豊橋市自然史博物館において処理する。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成12年5月10日から施行する。

## 豊橋市自然史博物館研究委員会要綱

(設 置)

第1条 豊橋市自然史博物館(以下「自然史博物館」という。)の教育普及活動の効率的な推進を図るために、豊橋市自然史博物館研究委員会(以下「研究委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 研究委員会は、次に掲げる事業について、必要に応じ協議し、助言を行う。

- (1) 自然史博物館の施設利用に関すること。
- (2) 学校との連携事業に関すること。
- (3) その他特に必要と認められること。

(委 員)

第3条 研究委員会は、委員長及び委員をもって構成し、定数は10名以内とする。

2 委員長及び委員は、市内小中学校の教諭で理科又は美術を担当するものうちから教育委員会が委嘱する。

3 委員長は、研究委員会を招集し、委員会の議長となる。

(委員会)

第4条 研究委員会は、必要に応じ委員長が招集する。

2 研究委員会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 研究委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げないものとする。

2 前項の規定にかかわらず、後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(守秘義務)

第6条 委員長及び委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その任期後も、同様とする。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、自然史博物館において処理する。

(委任)

第8条 研究委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定めるものとする。

附 則

この要綱は、平成15年6月4日から施行する。

## V. 自然史博物館の概要

経過

昭和58年度	デンバー自然史博物館（アメリカ）と友好提携 実物恐竜化石アナトサウルス（当時）購入
昭和60～62年度	建設工事（市制施行80周年記念事業）
昭和63年5月1日	開館
平成4年4月29日	総合動植物公園オープン
平成4年12月19日	大型映像スタート
平成7年3月25日	郷土の自然展示室展示改装オープン
平成16年4月29日	古生代展示室展示改装オープン
平成20年4月26日	中生代展示室展示改装オープン
平成28年5月2日	新生代展示室展示改装オープン

展示室等面積

単位：㎡ 常設展示室の標本展示数

室名	当初面積		増築面積 (平成4年)	増築面積 (平成14年)	増築面積 (平成18年)	合計	展示室名	展示数 (点)
特別企画展示室	0		658	0	0	658	イントロホール	9
郷土の自然展示室 (ガラパゴス含む) <sup>※1</sup>	224		465	0	0	689	古生代展示室	564
収蔵庫	116		436	0	0	552	中生代展示室/ エドモントサウルス展示室	330
学習室・研究室・ 製作室等	159		278	0	0	437	新生代展示室	624
古・中・新生代 展示室 <sup>※2</sup>	1,276		0	242	224	1,742	自然史スクエア	2
設備機械室	221		151	31	25	428	郷土の自然展示室	2,387
廊下・便所・ その他	1,591		887	0	0	2,478	その他	299
計	3,587		2,875	273	249	6,984	計	4,215

※1 1階(ガラパゴス含む)：500㎡、2階：189㎡

※2 古生代展示室：506㎡、中生代展示室・エドモントサウルス展示室：794㎡、新生代展示室：442㎡  
令和3年3月31日現在

## 豊橋市民愛市憲章

わたくしたち豊橋市民は

1. 心をあわせ美しい町をつくりましょう
1. よく働き豊かな町をつくりましょう
1. 愛情をもちあたたかい町をつくりましょう
1. きまりを守り明るい町をつくりましょう
1. 教養をたかめ文化の町をつくりましょう

### 豊橋市自然史博物館年報

第33号 令和2年度

令和3年7月13日 発行

発行 豊橋市自然史博物館

〒441-3147

豊橋市大岩町字大穴1-238

電話 (0532)41-4747

FAX (0532)41-8020

<https://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/>

編集 合同会社 ずっとこの街

〒441-8087

豊橋市牟呂町字郷社西23

電話 (0532)43-5687

FAX (0532)43-5689